

令和6年度

# 学生募集要項

〈特別選抜〉

I 学校推薦型選抜

II 帰国生徒選抜

III 社会人選抜

富山大学

UNIVERSITY OF TOYAMA

不測の事態により、試験時間等本学生募集要項の内容を変更する必要がある場合は、本学ウェブサイトでお知らせいたしますので、最新の情報を必ず確認してください。

富山大学ウェブサイト<https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>

# 目 次

富山大学経済学部、理学部の改組及び工学部の入学定員の変更について	1		
I 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	2		
II 学校推薦型選抜			
1 富山大学入学者選抜日程の概要（学校推薦型選抜）	9		
2 学生募集の趣旨	10		
3 募集人員	10		
4 人文学部	11		
5 教育学部	13		
6 経済学部	15		
7 医学部医学科「地域枠」	17		
8 医学部看護学科	19		
9 薬学部	21		
10 工学部	23		
11 芸術文化学部	26		
12 都市デザイン学部	28		
III 帰国生徒選抜			
1 富山大学入学者選抜日程の概要（帰国生徒選抜）	30		
2 学生募集の趣旨	31		
3 募集人員	31		
4 出願資格	31		
5 出願方法及び出願期間	32		
6 選抜方法及び選抜期日	33		
7 合格者発表	35		
IV 社会人選抜			
1 富山大学入学者選抜日程の概要（社会人選抜）	36		
2 学生募集の趣旨	37		
3 募集人員	37		
4 人文学部	38		
5 教育学部	39		
6 経済学部	40		
7 理学部	41		
8 医学部看護学科	42		
9 工学部	43		
10 芸術文化学部	44		
11 都市デザイン学部	46		
V 特別選抜共通事項			
○ 出願手続	49		
○ 出願上の注意事項	60		
○ 安全保障輸出管理について	60		
○ 大学入学共通テストの利用教科・科目名の表記	61		
○ 障害等のある入学志願者の事前相談	62		
○ 調査書が提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者の取扱い	63		
○ 受験票及び受験上の注意事項の印刷	64		
○ 試験当日の注意事項	65		
○ 入学手続	67		
○ 学校推薦型選抜合格者の入学辞退	67		
○ 一般選抜への出願	67		
○ 志願者等の個人情報取扱い	68		
○ 入試情報開示	69		
○ 入学案内／学生生活	76		
VI 試験場案内図	78		
VII 入試情報ウェブサイト	80		
VIII 「入試過去問題活用宣言」への参加について	80		
添付書類			
入学志願票〈見本〉	82	帰国生徒選抜身上記録書	97
宛名シート〈見本〉	83	帰国生徒選抜志願理由書	99
出願書類確認表（チェックリスト）	84	帰国生徒選抜自己推薦書	101
大学入学共通テスト受験教科・科目		社会人選抜身上記録書	103
確認表〔学校推薦型選抜〕	87	社会人選抜志願理由書	105
学校推薦型選抜志願理由書	89	社会人選抜自己推薦書	107
学校推薦型選抜推薦書	91	社会人選抜経歴書	109
確約書	93	検定料返還請求書（出願書類ではありません。）	111
特別活動調書	95		

## 【お知らせ】

- ・本学への出願にはインターネットによる出願登録及び書類の郵送が必要となります。インターネット出願の流れは49ページを参照してください。なお、冊子体の学生募集要項（入学志願票等を含む）は配付していません。
- ・令和7年度以降の入学者選抜方法の変更（予告）については、本学ウェブサイトの入試情報ページを確認してください。なお、今後も必要に応じてウェブサイトの更新を行います。

<https://www.u-toyama.ac.jp/admission/undergraduate-exam/subjects/>

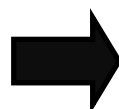
## 富山大学経済学部、理学部の改組及び工学部の入学定員の変更について

富山大学は、令和6年4月に「経済学部」及び「理学部」を改組します。これに伴い、以下のとおり再編し、入学定員を変更します。

### 設置・改組計画の概要

#### 令和5年度(現行)

<b>経済学部(365名)</b> 【昼間主コース】 経済学科 (135名) 経営学科 (108名) 経営法学科 (92名) 【夜間主コース】 経済学科 (10名) 経営学科 (10名) 経営法学科 (10名)
<b>理学部(193名)</b> 数学科 (45名) 物理学科 (40名) 化学科 (35名) 生物学科 (38名) 自然環境科学科 (35名)
<b>工学部(380名)</b> 工学科 (380名) ・電気電子工学コース ・知能情報工学コース ・機械工学コース ・生命工学コース ・応用化学コース



#### 令和6年度(再編後)

<b>経済学部(335名)</b> <u>経済経営学科 (335名)</u> ・ <u>公共政策プログラム</u> ・ <u>企業経営プログラム</u> ・ <u>経済データサイエンスプログラム</u>
<b>理学部(208名)</b> <u>理学科 (208名)</u> ・ <u>数学プログラム</u> ・ <u>数理情報学プログラム</u> ・ <u>物理学プログラム</u> ・ <u>化学プログラム</u> ・ <u>生物科学プログラム</u> ・ <u>自然環境科学プログラム</u> ※ <u>国際コース (全プログラム学生対象)</u>
<b>工学部(395名)</b> 工学科 (395名) ・電気電子工学コース ・知能情報工学コース ・機械工学コース ・生命工学コース ・応用化学コース

# I 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

## 富山大学 入学者受入れの方針

富山大学は、本学が掲げる教育理念、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、人文科学、社会科学、自然科学、生命科学、保健医療及び芸術文化の各分野に高い関心を持ち、幅広く豊かな教養と専門的な知識や技術を活かして、地域と国際社会に貢献しようとする高い志を持つ者を受け入れる。

そのため入学者選抜の基本方針として、複数の受験機会や多様な学生を評価できる入試を提供する。

## 人文学部 入学者受入れの方針

### 【求める学生像】

人文学部は、次のような学生を求める。

- ・ 人文学を幅広く、深く学ぶために必要な基礎的能力を持っている人
- ・ 人文学諸分野に知的関心を持ち、人間についての理解を深めたいと考えている人
- ・ 異文化を理解し、多文化共生社会の中で他者と豊かな関係を築きながら自己の成長を目指す人
- ・ 柔軟な思考力、幅広い視野と国際感覚を身に付け、地域社会や国際社会に貢献する市民となることを目指す人

### 【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

#### ■特別選抜（学校推薦型選抜）

高等学校卒業レベルの基礎学力を評価するとともに、論理的思考力と文章表現力を備えた人を選抜する。

そのため、大学入学共通テストで「知識・技能」ならびに「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価する。小論文を課し、「思考力・判断力・表現力」を評価する。調査書は「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価する際の参考資料とする。

#### ■特別選抜（帰国生徒選抜、社会人選抜）

人文学部での学修に必要な読解力や論理的思考力、文章表現力などを備えた人を選抜する。

そのため、外国語（英語）を課し、「知識・技能」ならびに「思考力・判断力・表現力」を評価する。小論文を課し、「思考力・判断力・表現力」を評価する。面接では志望動機・学修意欲などを評価し、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」をみる。

### 【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
特別選抜 （学校推薦型選抜Ⅱ）	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文		○	
	書類審査（推薦書、調査書、志願理由書）			○
特別選抜 （帰国生徒・社会人選抜）	外国語（英語）	○	○	
	小論文		○	
	面接			○

### 【入学前に学習すべきこと】

大学入学までに、様々な教科と科目について偏りなく学習しておくことが必要である。

## 教育学部 入学者受入れの方針

### 【求める学生像】

教育学部では、義務教育段階の諸学校の教師を養成することを目的としており、専門職としての教師を目指す熱意にあふれ、仲間と協力しながら専門的能力・技能を伸ばしていける以下のような学生を求める。

1. 教育を通じて、地域社会の発展に貢献しようという強い意志を持っている人。
2. 専門職としての教師を真摯に目指し、人を育てることの大切さと喜びを感じられる人。
3. 現代の教育課題を含む幅広い分野に興味・関心を持っている人。
4. 自己の考えをはっきりと表現し、他の人の考えをしっかりと受けとめることを通じて、他者と協働ができる人。
5. 高等学校における履修内容を理解し、教職を目指すために必要な学力がある人。

### 【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

#### ■特別選抜（学校推薦型選抜）

大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、教育学部での学修に関連する科目について理解力と応用力を広く備えた人を選抜する。

本学で課す「面接」、「集団討論」により、意欲、理解力、思考の論理性、表現力等を評価し、多様な学生を選抜する。

■特別選抜（帰国生徒選抜，社会人選抜）

「小論文」を課し，課題の理解力，論理的な思考力，文章表現力を評価する。

「面接」を課し，志望動機，学修意欲を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜Ⅱ 【幼児教育・特別支援教育型】	大学入学共通テスト	○	○	
	面接（推薦書，調査書，志願理由書を含む。）	○	○	○
	集団討論	○	○	○
帰国生徒選抜	小論文	○	○	
社会人選抜	面接（書類審査を含む。）	○	○	○

【入学前に学習すべきこと】

- ・ 高等学校の教育課程を幅広く修得し，基礎的知識や技能とともに，読解力，論理的思考力，表現力を身に付けておくこと。
- ・ 現代の教育課題や専門職としての教師の職能について理解をしておくことが望ましい。

## 経済学部 入学者受入れの方針

【求める学生像】

経済学部では，社会科学の分野に興味・関心を持ち，次のような能力を身に付けて積極的に地域・国際社会に貢献する意欲がある人材を求める。

- ・ 問題解決能力や創造力
- ・ 幅広い知識や専門的知識の修得
- ・ データサイエンスの知識・技術の活用力
- ・ 他者及び多様な文化を持つ者とのコミュニケーション能力

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■特別選抜（学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜）

本学で「総合問題」を課し，社会科学的思考力及び文章表現力を評価する。また，「面接」を課し，社会問題への関心度，表現力，積極性及び判断力を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜Ⅰ	書類審査（推薦書，調査書，志願理由書）	○	○	○
	総合問題	○	○	
	面接		○	○
社会人選抜	書類審査（推薦書，調査書，志願理由書）	○	○	○
	総合問題	○	○	
	面接		○	○
帰国生徒選抜	書類審査（推薦書，調査書，志願理由書）	○	○	○
	総合問題	○	○	
	面接		○	○

【入学前に学習すべきこと】

高等学校までに学ぶ国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語について，十分な基礎学力を身に付けておくこと。更に，創造力，責任感，コミュニケーション能力及び問題発見能力を身に付けておくこと。

## 理学部 入学者受入れの方針

【求める学生像】

理学部では，次のような入学者を求める。

- ・ 自然科学を学ぶために必要な基礎知識，論理的思考力，理解力，表現力のある人
- ・ 自然界の多彩な現象に強い好奇心を持ち，自然科学を広く学ぶ意欲のある人
- ・ 未知の問題を主体的に解明する，旺盛な探究心のある人
- ・ 自然科学の領域から，地域社会や国際社会に貢献したい人
- ・ 自然科学の知識に加え英語能力を身に付けて，様々な分野で幅広く活用したい人

**【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】**

**■特別選抜（帰国生徒選抜，社会人選抜）**

本学で課す「小論文」により，理学に関する思考力と文章表現力を評価し，「面接」により，理学を学ぶ意欲と口頭による表現力を評価する。

**【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】**

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
特別選抜 (帰国生徒・社会人選抜)	小論文	○	○	
	面接		○	○
	書類審査		○	○

**【入学前に学習すべきこと】**

高等学校までに学ぶ数学，理科，国語，外国語，地理歴史・公民について，十分な基礎学力を身に付けておくこと。さらには，論理的思考力，判断力，表現力，主体的に学修に取り組む姿勢なども身に付けておくこと。

**医学部医学科 入学者受入れの方針**

**【求める学生像】**

生命の尊厳を理解し，医療人として不可欠な倫理観と温かい人間性，専門性を備え，専門的知識及び技能を生涯にわたって維持し向上させる自己学習の習慣を持ち，国際的視野に立って医学，医療の発展，及び地域医療等の社会的ニーズに対応できる人材を求める。

**【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】**

**■学校推薦型選抜Ⅱ**

高等学校等での学修の達成度をみるために大学入学共通テストを課す。本学で課す「面接」と「小論文」により，課題を解決しようとする意欲とコミュニケーション能力に加えて，社会への関心，とくに地域社会への関心と意欲を評価する。

**■帰国生徒選抜**

本学で課す「数学」，「理科」，「外国語」により，医学を学ぶための基礎学力に加え，自然科学や多様な情報に対する深い洞察力，思考力，表現力を評価し，「面接」により課題を解決しようとする意欲や社会への関心とコミュニケーション能力を評価する。

**【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】**

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○	
	書類審査（推薦書，調査書，志願理由書）	○	○	○
	小論文	○	○	
	面接		○	○
帰国生徒選抜	書類審査	○	○	○
	個別学力検査（数学・理科・外国語）	○	○	
	面接		○	○

**【入学前に学習すべきこと】**

医学科では，自然科学系に加え，医療情勢に関する関心やコミュニケーション能力が要求されるため，入学までに，化学，物理学，生物学，数学，語学の基礎学力を付けておくとともに，医療を取り巻く社会情勢を学んでおくことが望ましい。

**医学部看護学科 入学者受入れの方針**

**【求める学生像】**

看護は人間の健康全般に関わる領域であり，病める人々のみでなく，その家族及び地域で生活する多くの人々から，深い信頼と多くの期待が寄せられる。これに応えるためには，学生時代から，人間性の涵養とともによく学ぶ習慣を身に付けることが必要である。このことから看護学科では，以下の素質を有する優秀な人材を求める。

- ・ 基礎学力があり看護学に深い関心を持つ人
- ・ 自ら学ぶことをめざせる人
- ・ 人間に強い関心を持ち，人々の安寧のために働くことを希望する人
- ・ 他者との連携を保てる人

**【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】**

**■学校推薦型選抜Ⅱ**

大学入学共通テストでは，高等学校等での学習の達成度を評価する。

本学では，「書類審査」，「小論文」及び「面接」を実施し，学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。

## ■帰国生徒選抜，社会人選抜

本学では，「書類審査」，「小論文」及び「面接」を実施し，学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。

### 【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜Ⅱ	書類審査（推薦書，調査書，志願理由書，特別活動調査書）	○	○	○
	小論文	○	○	
	面接		○	○
社会人選抜 帰国生徒選抜	書類審査	○	○	○
	小論文	○	○	
	面接		○	○

### 【入学前に学習すべきこと】

看護学科では，理科系に加え文化系の総合的な学力が求められ，以下の内容が必要である。

- ・基礎学力の充実（人間の構造や機能を理解するために，理科や数学的思考力が基礎となり，人間の社会や関係を理解するために国語や社会の知識が必要）
- ・自己学修の習慣（自ら課題を見つけ，調べ，考える習慣が必要）
- ・看護学（国際的視野を含む）への関心
- ・他者との相互理解のためのコミュニケーション力

## 薬学部薬学科 入学者受入れの方針

### 【求める学生像】

薬の理解と薬学研究を通じて，人類の健康，福祉，衛生及び健全な社会環境の保全に貢献できる人材を育成するに当たり，薬学科では，次の人材を求める。

- ・薬剤師としての高度な学識と職能を得たい人
- ・医薬品の研究や臨床開発に携わることで人類と社会に貢献したい人
- ・東西医薬学の融合による統合医療の実践を目指す人
- ・医療や保健衛生の分野で社会に貢献したい人

### 【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

#### ■学校推薦型選抜Ⅰ，帰国生徒選抜

本学では，「書類審査」，「小論文・適性検査」及び「面接」を課して，学習到達度，基礎学力，適性，論理的思考力，表現力，学習意欲等を評価する。

### 【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜Ⅰ	書類審査（推薦書，調査書，志願理由書）	○	○	○
	小論文・適性検査	○	○	
	面接		○	○
帰国生徒選抜	書類審査	○	○	○
	小論文・適性検査	○	○	
	面接		○	○

### 【入学前に学習すべきこと】

薬学は，広範で多様な学問分野から成っているため，入学までに，化学，物理，生物，数学，語学の基礎学力を付けておくことが望ましい。

## 薬学部創薬科学科 入学者受入れの方針

### 【求める学生像】

薬の理解と薬学研究を通じて，人類の健康，福祉，衛生及び健全な社会環境の保全に貢献できる人材を育成するに当たり，創薬科学科では，次の人材を求める。

- ・薬学関連の研究分野で国際的に活躍したい人
- ・新薬の研究に携わることで人類と社会に貢献したい人
- ・東西医薬学の融合による医薬品の創出を目指す人
- ・疾患に関連する現象や物質に対して興味と研究心を有している人
- ・生体メカニズムの解明やそのための新しい方法論の開拓に挑戦したい人

### 【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

#### ■学校推薦型選抜Ⅰ，帰国生徒選抜

本学では、「書類審査」，「小論文・適性検査」及び「面接」を課して，学習到達度，基礎学力，適性，論理的思考力，表現力，学習意欲等を評価する。

#### 【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜Ⅰ	書類審査（推薦書，調査書，志願理由書）	○	○	○
	小論文・適性検査	○	○	
	面接		○	○
帰国生徒選抜	書類審査	○	○	○
	小論文・適性検査	○	○	
	面接		○	○

#### 【入学前に学習すべきこと】

薬学は，広範で多様な学問分野から成っているため，入学までに，化学，物理，生物，数学，語学の基礎学力を付けておくことが望ましい。

## 工学部 入学者受入れの方針

#### 【求める学生像】

工学部では，ディプロマ・ポリシーに掲げる専門的学識，問題発見・解決力，社会貢献力，そしてコミュニケーション能力を卒業時までに修得することができる資質を有する者を求める。

#### 【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

#### ■特別選抜（学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜）

本学で課す面接，口頭試問等により，「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性・多様性・協働性」を評価し，次代の地域や国際社会を支える高度若手リーダーとなる意欲を有する者や最先端の「ものづくり」に強い関心を有する者を選抜する。

#### 【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜Ⅰ	書類審査（推薦書，調査書，志願理由書）	○		○
	小論文		○	
	面接	○	○	○
学校推薦型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○	
	書類審査（推薦書，調査書，志願理由書）	○		○
	小論文		○	
	面接	○	○	○
帰国生徒選抜	調査書	○		○
	小論文		○	
	面接	○	○	○
社会人選抜	調査書	○		○
	小論文		○	
	面接	○	○	○

#### 【入学前に学習すべきこと】

工学を学ぶために必要となる基礎学力（数学，物理，化学，生物等）に加え，コミュニケーション能力に関連する国語や外国語（英語）をしっかりと学習しておくこと。また，世界の動向を理解するために必要な社会的知識（地理・歴史，公民）等も学習しておくこと。

## 芸術文化学部 入学者受入れの方針

#### 【求める学生像】

芸術文化に関心があり，美術，工芸，デザイン，建築，キュレーションあるいは従来の領域にこだわらない表現活動に対する学修意欲を持ち，社会の調和的発展に貢献しようとする高い志を持つ者を求める。

#### 【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

#### ■特別選抜（学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜）

「実技検査（鉛筆デッサン）」「面接」又は「小論文」「面接」を課す。「実技検査（鉛筆デッサン）」では観察力及び基礎描写力を評価し，「小論文」では論理的思考力及び文章理解・表現力を評価する。「面接」では勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を評価する。



【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
特別選抜（学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜）	書類審査（推薦書，調査書，志願理由書）	○		○
	実技	○	○	
	小論文		○	
	面接		○	○

【入学前に学習すべきこと】

高等学校等で履修する教科・科目について，教科書で学習する基礎的な学力を身に付けておくこと。また，デッサンによる表現，構成，観察の基礎，あるいは文章の読解と論理的思考・表現について学習しておくこと。さらに各種芸術の創作や鑑賞を通して，基礎的な造形力や豊かな感性を育てていることが望ましい。

都市デザイン学部 地球システム科学科 入学者受入れの方針

【求める学生像】

地球システム科学科では，次のような人材を求める。

- ・ 地球の成り立ちや変動，地域の自然や環境に強い関心をもつ人
- ・ 高等学校までの基礎学力を十分に備えている人
- ・ ものごとを論理的に考えることを志向する人
- ・ 多様な人々と協働することを志向する人
- ・ 地球や地域についての知識や視点を将来の職業に活かしたい人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■特別選抜（帰国生徒選抜，社会人選抜）

本学で「小論文」を課し，論理的な思考力及び文章表現力を評価する。また，「面接」を課し，口頭による表現力を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
特別選抜（帰国生徒選抜・社会人選抜）	書類審査（身上記録書，志願理由書）	○	○	○
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○

【入学前に学習すべきこと】

高等学校卒業までに学ぶ数学，理科，国語，外国語，地理歴史・公民について，十分な基礎学力を身に付けておくことが重要である。理科（物理，化学，生物，地学から2科目以上），数学（Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，A，B），英語は，特に十分な学習をしていることが望まれる科目である。

都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科及び材料デザイン工学科 入学者受入れの方針

【求める学生像】

都市・交通デザイン学科及び材料デザイン工学科では，幅広い知識を身に付けるとともに，豊かな人間性を涵養し，地球（環境），都市・交通，材料に関する深い専門的学識や技術を修得して，地域社会や国際社会の持続的発展に貢献する意欲のある人材を求める。このため，特に以下のような人材を求める。

- ・ 都市や地域の創生に興味のある人
- ・ 美しい都市や地域の実現に興味のある人
- ・ 都市のユニバーサルデザインに興味のある人
- ・ 地域を支える，便利で合理的な交通システムの開発や計画に興味のある人
- ・ 防災の在り方やその具体的な方策から，安全・安心な社会の実現に興味のある人
- ・ 物理学や化学の知識に基づいて，材料の様々な特性・特徴が発現する仕組みの解明に興味のある人
- ・ 社会や自然の環境に強い興味を持ち，新素材や新機能材料の開発に興味のある人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■特別選抜（学校推薦型選抜Ⅰ）

[材料デザイン工学科]

大学での学修に必要なとされる高等学校卒業レベルの基礎学力を評価するとともに，人物に優れ，リーダーシップを有することを評価し，また，論理的思考力，判断力，表現力，学修意欲，明確な志望動機，及び都市デザイン学への関心度を評価する。

■特別選抜（帰国生徒選抜，社会人選抜）

[都市・交通デザイン学科]

大学での学修に必要とされる高等学校卒業レベルの基礎学力を評価するとともに，主体性，積極性，協働性に関わる秀でた個性を評価し，また，論理的思考力，理解力，表現力，学修意欲，明確な志望動機，帰国生徒または社会人としての経験，及び都市デザイン学への関心度を評価し，入学者を選抜する。

[材料デザイン工学科]

本学で「小論文」を課し，論理的な思考力及び文章表現力を評価する。また，「面接」を課し，口頭による表現力を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

[都市・交通デザイン学科]

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
特別選抜 (帰国生徒選抜・社会人選抜)	書類審査(身上記録書, 自己推薦書, 調査書, 志願理由書)			○
	口頭試問	○		
	面接		○	○

[材料デザイン工学科]

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
特別選抜 (学校推薦型選抜Ⅰ)	書類審査(推薦書, 調査書, 志願理由書)	○	○	
	小論文		○	
	面接	○	○	○
特別選抜 (帰国生徒選抜・社会人選抜)	書類審査(身上記録書, 調査書, 志願理由書)	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○

【入学前に学習すべきこと】

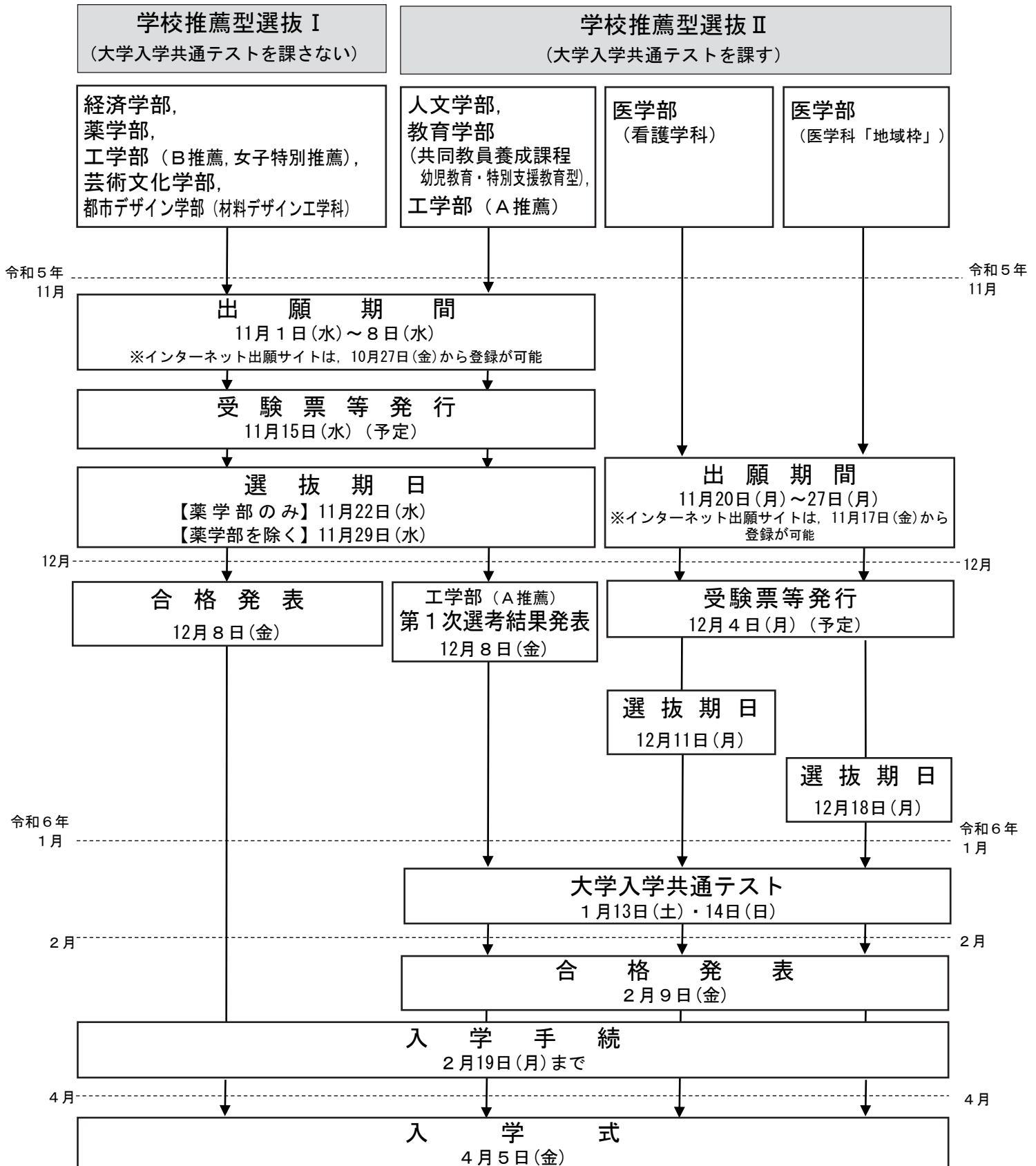
都市デザイン学を学ぶ上で必要とされる数学，理科，外国語（英語），国語，地理歴史・公民等について，高等学校卒業レベルの学力を身に付けておくこと。普通科以外の高等学校の卒業者は，履修可能な数学，理科，英語に関する多くの科目を履修するとともに，特に数学については自学自習により，不足分を身に付けておくこと。また，地球（環境），都市・交通，材料等の問題についても広く関心を持っておくこと。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）のほか，教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）及び卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）については，本学ウェブサイトをご覧ください。

（本学トップページ）→「大学紹介」→「三つのポリシー」→「学士課程の三つのポリシー」

# Ⅱ 学校推薦型選抜

## 1 富山大学入学者選抜日程の概要（学校推薦型選抜）



## 2 学生募集の趣旨

本学では、入学者選抜の多様化の一環として、高等学校（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。）又は中等教育学校（以下「高等学校等」という。）の教育課程を真摯に履修し、その成果が認められ本学で真に学びたいという学生を受け入れるため、**学校長等の推薦を重視した選抜**を次のとおり実施します。

## 3 募集人員

学 部	学 科 等		募 集 人 員		対 象 と す る 高 等 学 校 等 の 学 科 ( 科 )		
			学校推薦型 選抜Ⅰ (大学入学共通テストを課さない)	学校推薦型 選抜Ⅱ (大学入学共通テストを課す)			
人文学部	人 文 学 科			25	全学科		
教育学部	共同教員養成課程	幼児教育・特別支援教育型		5	全学科		
経済学部	経 済 経 営 学 科	A推薦	38		普通科，専門学科のうちの普通系専門学科，総合学科の一部(注1)		
		B推薦	38		専門教育を主とする学科（職業学科），総合学科の一部（注1）		
医学部	医 学 科 「 地 域 枠 」			15人以内	全学科		
	看 護 学 科			20			
薬学部	薬 学 科		10		全学科		
	創 薬 科 学 科		3				
工 学 部	工 学 科	電気電子工学コース	A推薦	24	25	[7]	普通科，普通系専門学科又は総合学科（注2）
			B推薦			[2]	専門教育を主とする学科（職業学科）又は総合学科（注2）
			女子特別推薦			[3]	全学科（注2）
		知能情報工学コース	A推薦			[10]	普通科，普通系専門学科又は総合学科（注2）
			B推薦			[2]	専門教育を主とする学科（職業学科）又は総合学科（注2）
			女子特別推薦			[5]	全学科（注2）
		機械工学コース	A推薦			[3]	普通科，普通系専門学科又は総合学科（注2）
			B推薦			[5]	専門教育を主とする学科（職業学科）又は総合学科（注2）
			女子特別推薦			[2]	全学科（注2）
		生命工学コース	A推薦			[2]	普通科，普通系専門学科又は総合学科（注2）
			B推薦			[3]	専門教育を主とする学科（職業学科）又は総合学科（注2）
		応用化学コース	A推薦			[3]	普通科，普通系専門学科又は総合学科（注2）
B推薦	[2]		専門教育を主とする学科（職業学科）又は総合学科（注2）				
芸術文化部	芸 術 文 化 学 科		a	20	全学科(注3)		
			b	15			
都市デザイン学部	材 料 デ ザ イ ン 工 学 科		A推薦	3	普通科，普通系専門学科又は総合学科（注4）		
			B推薦	1	専門教育を主とする学科（職業学科）又は総合学科（注4）		

(注1) 経済学部の募集区分「A推薦」及び「B推薦」の詳細については、15ページを確認してください。

(注2) 工学部の募集区分「A推薦」，「B推薦」及び「女子特別推薦」の詳細については、23ページを確認してください。

(注3) 芸術文化部の募集区分「a」及び「b」の詳細については、26ページを確認してください。

(注4) 都市デザイン学部の募集区分「A推薦」及び「B推薦」の詳細については、28ページを確認してください。

〈留意事項〉

- 1 募集人員に欠員が生じた場合は、その欠員は一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。
- 2 工学部の募集人員は学科として定めており、表中の [ ] の数は、各コースの受入予定者数〔概ねの人数〕を示します。
- 3 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、1つの大学・学部しかできませんので注意してください。
- 4 「学校推薦型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの、「学校推薦型選抜Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものを表します。

## 4 人文学部

### 出願資格及び推薦の要件

高等学校等若しくは特別支援学校の高等部を令和6年3月31日までに卒業見込みの者、又は高等専門学校第3学年若しくは文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和6年3月31日までに修了見込みの者で、次の各号に該当するもの

ただし、推薦人員は、1校につき3人以内とします。

- (1) 令和6年度大学入学共通テストに係る大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）の国語、地理歴史又は公民及び外国語を受験する者
- (2) 人物、学力ともに優れ、かつ、勉学意欲が旺盛であり、学校長が責任をもって推薦する者
- (3) 合格した場合に入学が確約できる者

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、11月7日(火)以前の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

### 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志願理由書及び小論文の結果を総合して行います。

大学入学共通テスト及び小論文の配点は次のとおりです。

#### 【小論文の配点】

小論文 100点

#### 【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

〈3教科3科目〉

国〔国〕(必須)

地歴〔世B, 日B, 地理B〕

公民〔現社, 倫, 政経, 倫・政経〕 } から1

外〔英(リスニングを含む。), 独, 仏, 中, 韓から1〕

教科	国語	地歴又は公民 <sup>(注2)</sup>	外国語 <sup>(注3)</sup>	合計
配点	50点	50点	50点	150点

(注1) 大学入学共通テストについては、令和6年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。

(注2) 「地歴」及び「公民」から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用します。

(注3) 大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング(100点満点)の得点を160点満点に、リスニング(100点満点)の得点を40点満点に換算し、その合計得点を50点満点に換算します。

なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング(100点満点)の得点を50点満点に換算します。また、大学入学共通テストの外国語のその他の科目は、筆記(200点満点)の得点を50点満点に換算します。

## 選抜期日・試験場等

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	集 合	13 : 00	富山大学五福キャンパス 人文学部 (富山市五福3190)
	小論文	13 : 30 ~ 15 : 10 (100分間)	

## 合格者発表及び選抜結果通知

日時 令和6年2月9日(金) 10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。推薦学校長には、選抜結果を郵送します。  
なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

## 5 教育学部

### 出願資格及び推薦の要件

#### 共同教員養成課程（幼児教育・特別支援教育型）

高等学校等若しくは特別支援学校の高等部を令和6年3月31日までに卒業見込みの者、又は高等専門学校第3学年若しくは文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和6年3月31日までに修了見込みの者で、次の各号に該当するもの

- (1) 令和6年度大学入学共通テストの「国語、地理歴史又は公民、数学及び理科から2教科2科目又は2教科3科目」及び「外国語」を受験する者
- (2) 人物、学力ともに優れ、かつ、勉学意欲が旺盛であり、学校長が責任をもって推薦する者
- (3) 乳幼児への教育、障害のある子どもへの教育に関心・意欲を有する者
- (4) 合格した場合に入学が確約できる者

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、**11月7日(火)以前の消印**(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

### 選抜方法

#### 共同教員養成課程（幼児教育・特別支援教育型）

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志願理由書、面接及び集団討論の結果を総合して行います。

大学入学共通テスト、面接及び集団討論の配点は次のとおりです。

#### 【面接及び集団討論の配点】

面接	40点
集団討論	60点

## 【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

〈3教科3科目又は3教科4科目〉

国〔国〕  
 地歴〔世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B〕  
 公民〔現社, 倫, 政経, 倫・政経〕  
 数〔数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報〕  
 理〔物基, 化基, 生基, 地から2又は物, 化, 生, 地から1〕  
 外〔英(リスニングを含む。), 独, 仏, 中, 韓から1〕(必須)

} から1 } から2 (注2)

教科	国語, 地歴又は公民, 数学, 理科から2 (注2)	外国語 (注3)	合計
配点	各100点	100点	300点

(注1) 大学入学共通テストについては, 令和6年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。

(注2) 国, 地歴及び公民, 数, 理について必要とする教科・科目数を超えて受験している場合は, 高得点の2教科2科目又は2教科3科目を採用します。なお, 「地歴」及び「公民」については第1解答科目の成績を採用します。「理科」については理科①(基礎を付した科目)と理科②(基礎を付していない科目)の両方を受験している場合は, 理科①の2科目の合計点と理科②のいずれか高得点の成績を採用し, 理科②(基礎を付していない科目)を2科目受験している場合は, 第1解答科目の成績を採用します。

(注3) 大学入学共通テストの外国語における英語は, リーディング(100点満点)の得点を160点満点に, リスニング(100点満点)の得点を40点満点に換算し, その合計得点を100点満点に換算します。

なお, 聴覚障害者の内, 重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し, 許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は, リーディング(100点満点)の得点をそのまま利用します。また, 大学入学共通テストの外国語のその他の科目は, 筆記(200点満点)の得点を100点満点に換算します。

## 選抜期日・試験場等

期 日	課 程	科 目 等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	共同教員養成課程 幼児教育・特別支援教育型	集 合	13:00	富山大学 五福キャンパス※ (富山市五福3190)
		面接・集団討論	13:30 ~	

※試験場の詳細は, 受験票と併せて表示される「受験上の注意事項」で確認してください。

## 合格者発表及び選抜結果通知

共同教員養成課程

日時 令和6年2月9日(金)10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し, 合格者には合格通知書を郵送します。推薦学校長には, 選抜結果を郵送します。

なお, 可否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。



## 6 経済学部

### 出願資格及び推薦の要件

#### A 推薦：

高等学校等若しくは特別支援学校の高等部を令和6年3月31日までに卒業見込みの者、又は高等専門学校第3学年若しくは文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和6年3月31日までに修了見込みの者で、次の各号のいずれかに該当し、人物、学力ともに優れ、かつ、明確な目的意識をもち、基礎学力と高い英語能力を備え、合格した場合に入学が確約でき、学校長が責任をもって推薦するもの

- (1) 高等学校等の普通科及び専門学科のうちの普通系専門学科：理数、体育、音楽、美術、外国語、国際関係に関する学科、その他の専門教育を施す学科（以下「普通科等」という。）に所属する者
- (2) 高等学校等の総合学科（専門教育に関する科目を主として履修する普通科の商業コースなどを含む。）に所属し、専門教育に関する各教科・科目の修得単位が卒業時において20単位に満たない見込みの者
- (3) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3学年若しくは文部科学大臣が指定した専修学校高等課程に所属する者

#### B 推薦：

次の(1)、(2)のいずれかに該当し、かつ、(ア)から(ウ)までの学習成績等についての要件のすべてに該当する者

- (1) 高等学校等若しくは特別支援学校の高等部を令和6年3月31日までに卒業見込みの者で、次の①～③のいずれかに該当する者
  - ① 高等学校等の専門教育を主とする学科（職業学科）：農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉に関する学科、その他の専門教育を施す学科（以下「職業学科」という）に所属する者
  - ② 高等学校等の総合学科（専門教育に関する科目を主として履修する普通科の商業コースなどを含む。）に所属し、専門教育に関する各教科・科目を20単位以上修得見込みの者
  - ③ 特別支援学校の高等部の専門教育を主とする学科（職業学科）又は総合学科に所属する者
- (2) 文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和6年3月31日までに修了見込みの者
  - (ア) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者
  - (イ) 英語、簿記、情報処理などの特定の分野に優れた者
  - (ウ) 人物、学力ともに優れ、かつ、勉学意欲が旺盛であり、合格した場合に入学が確約でき、学校長が責任をもって推薦する者

ただし、1つの高等学校等からのA推薦とB推薦を合わせた推薦人員及び推薦ごとの推薦人員は、以下のとおりとする。

#### A推薦とB推薦をあわせた推薦人員

- (1) 1学年の入学定員の合計が200人未満の場合は、8人以内
- (2) 1学年の入学定員の合計が200人以上の場合は、12人以内

#### 推薦ごとの推薦人員

A推薦：普通科等、特別支援学校の高等部又は高等専門学校の1学年の入学定員の合計が、

200人未満の場合は2人以内、200人以上の場合は3人以内とし、総合学科の1学年の入学定員が、200人未満の場合は2人以内、200人以上の場合は3人以内とする。

B推薦：職業学科の1学年の入学定員の合計が、80人未満の場合は6人、120人未満の場合は7人以内、200人未満の場合は8人以内、200人以上の場合は12人以内とし、総合学科は、1学年の入学定員にかかわらず2人以内とする。

## 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

### 出願期間

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、11月7日(火)以前の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

## 選抜方法

入学者の選抜は、「A推薦」、「B推薦」とも、推薦書(資格等の取得状況も含む。)、調査書、志願理由書、総合問題及び面接の結果を総合して行います。

## 選抜期日・試験場等

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	集 合	9:00	富山大学五福キャンパス 経済学部(富山市五福3190)
	総合問題	9:30～11:10(100分間)	
	面 接	13:00～	

(注)総合問題は、社会科学に関する文章・資料・統計等を示し、論述させます。なお、その際に示す文章・資料等には英文を含みます。

## 合格者発表及び選抜結果通知

日時 令和5年12月8日(金)10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。推薦学校長には、選抜結果を郵送します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

## 7 医学部医学科「地域枠」

### 出願資格及び推薦の要件

富山県内の高等学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が指定した専修学校高等課程又は高等専門学校第3学年を令和6年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で、次の要件を満たし、学校長が責任をもって推薦できるもの

なお、各高等学校からの推薦人員は、制限しません。

- (1) 富山県内の地域医療に貢献したいという強い意志とそれを支える資質を有する者
- (2) 令和6年度大学入学共通テストの国語、地理歴史又は公民、数学、理科及び外国語を受験する者
- (3) 合格した場合に入学が確約できる者
- (4) 卒業後は、富山大学附属病院を基幹施設とする研修プログラムで、2年間の初期研修を含む3年間の臨床研修に従事することを確約できる者

総合型選抜医学部医学科「富山県一般枠」及び「富山県特別枠」に志願する場合は、「令和6年度学生募集要項総合型選抜医学部医学科」（注）に基づき、出願してください。

なお、学校推薦型選抜「地域枠」と総合型選抜を併願することはできません。

（注）総合型選抜学生募集要項は、文部科学省の審査結果を受けて決定した後、公表します。

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月20日（月）～ 27日（月） 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、11月17日（金）9時から可能です。

出願に必要な書類（56～59ページ）は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、11月26日（日）以前の消印（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着（配達）の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

### 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志願理由書、小論文及び面接の結果を総合して行います。

大学入学共通テスト、小論文及び面接の配点は次のとおりです。

#### 【小論文及び面接の配点】

小論文 100点

面接 100点

## 【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

〈5教科7科目〉

国〔国〕(必須)

地歴〔世B, 日B, 地理B〕  
公民〔倫・政経〕 } から1

数〔数Ⅰ・数A及び数Ⅱ・数B〕(必須)

理〔物, 化, 生から2〕

外〔英(リスニングを含む。), 独, 仏, 中, 韓から1〕

教科	国語	地歴又は公民 <sup>(注2)</sup>	数学	理科	外国語 <sup>(注3)</sup>	合計
配点	200点	100点	200点	200点	200点	900点

(注1) 大学入学共通テストについては、令和6年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。

(注2) 「地歴」及び「公民」から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用します。

(注3) 大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング(100点満点)の得点を160点満点に、リスニング(100点満点)の得点を40点満点に換算し、その合計得点200点満点をそのまま利用します。

なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング(100点満点)の得点を200点満点に換算します。また、大学入学共通テストの外国語のその他の科目は、筆記(200点満点)の得点をそのまま利用します。

## 選抜期日・試験場等

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 12月18日(月)	集 合	9 : 30	富山大学 杉谷(医薬系)キャンパス (富山市杉谷2630)
	小論文	10 : 00 ~ 11 : 00 (60分間)	
	面 接	13 : 00 ~	

(注) 志願者数により、時間等を変更することがありますが、その場合は、受験票と併せて表示される「受験上の注意事項」で確認してください。

## 合格者発表及び選抜結果通知

日時 令和6年2月9日(金) 10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。推薦学校長には、選抜結果を郵送します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

## 8 医学部看護学科

### 出願資格及び推薦の要件

高等学校等若しくは特別支援学校の高等部を令和6年3月31日までに卒業見込みの者、又は高等専門学校第3学年若しくは文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和6年3月31日までに修了見込みの者で次の要件を満たし、学校長が責任をもって推薦できるもの

- (1) 人物・学力ともに優秀で、特に看護学に関する勉学意欲が強く、将来はその専門分野における実務・指導に携わることを決意している者
- (2) 令和6年度大学入学共通テストの国語、地理歴史又は公民、数学、理科及び外国語を受験する者
- (3) 合格した場合に入学が確約できる者

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月20日(月)～27日(月) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、11月17日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、11月26日(日)以前の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

### 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志願理由書、特別活動調書、小論文及び面接の結果を総合して行います。

#### 【書類審査、小論文及び面接の配点】

書類審査	50点
小論文	100点
面接	100点

#### 【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

〈5教科6科目又は5教科7科目〉

国〔国〕(必須)

地歴〔世A、世B、日A、日B、地理A、地理B〕  
公民〔現社、倫、政経、倫・政経〕 } から1

数〔数I、数I・数Aから1〕及び〔数II、数II・数Bから1〕

理〔物基、化基、生基、地基から2〕又は〔物、化、生、地から1〕

外〔英(リスニングを含む。)、独、仏、中、韓から1〕

教科	国語	地歴又は公民 <sup>(注2)</sup>	数学	理科 <sup>(注3)</sup>	外国語 <sup>(注4)</sup>	合計
配点	200点	100点	100点	100点	250点	750点

(注1) 大学入学共通テストについては、令和6年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。

(注2) 「地歴」及び「公民」から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用します。

(注3) 「理科」については、理科①（基礎を付した科目）と理科②（基礎を付していない科目）の両方を受験している場合は、理科①の2科目の合計点と理科②のいずれか高得点の成績を採用し、理科②（基礎を付していない科目）を2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を採用します。

(注4) 大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を160点満点に、リスニング（100点満点）の得点を40点満点に換算し、その合計得点を250点満点に換算します。

なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング（100点満点）の得点を250点満点に換算します。また、大学入学共通テストの外国語のその他の科目は、筆記（200点満点）の得点を250点満点に換算します。

## 選抜期日・試験場等

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 12月11日(月)	集 合	9 : 00	富山大学 杉谷（医薬系）キャンパス （富山市杉谷2630）
	小論文	9 : 30 ～ 11 : 30（120分間）	
	面 接	13 : 00 ～	

## 合格者発表及び選抜結果通知

日時 令和6年2月9日（金）10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。）に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。推薦学校長には、選抜結果を郵送します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

## 9 薬学部

### 出願資格及び推薦の要件

高等学校等若しくは特別支援学校の高等部を令和6年3月31日までに卒業見込みの者、又は高等専門学校第3学年若しくは文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和6年3月31日までに修了見込みの者で次の要件を満たし、学校長が責任をもって推薦できるもの

ただし、推薦人員は、1高等学校等につき各学科3人以内とします。

- (1) 高等学校等における調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、人物・学力ともに優秀で、特に薬学部での勉学を強く希望するもの
- (2) 合格した場合に入学が確約できる者
- (3) 高等学校等において次の教科・科目を履修している者
  - ① 数 学：数学Ⅲを履修している者（理数科にあつては、理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ，理数数学特論を履修している者）
  - ② 理 科：「物理基礎・物理」及び「化学基礎・化学」を履修している者（理数科にあつては、理数物理及び理数化学を履修している者）
  - ③ 外国語：コミュニケーション英語Ⅱ，コミュニケーション英語Ⅲ，英語表現Ⅰ，英語表現Ⅱを履修している者

(注)上記の教科・科目を履修していない場合（普通科又は理数科出身者を含む。）は、履修した教科・科目の内容が上記の教科・科目に相当することを証明する学校長名による証明書（様式は問いません。）を提出してください。

総合型選抜に志願する場合は、「令和6年度学生募集要項総合型選抜（薬学部）」に基づき、出願してください。

なお、学校推薦型選抜と総合型選抜を併願することはできません。

(注)総合型選抜学生募集要項（薬学部薬学科「地域枠」）は、富山県の修学資金制度が決定した後、公表します。

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類（56～59ページ）は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、**11月7日(火)以前の消印**（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着（配達）の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

## 選抜方法

入学者の選抜は、推薦書、調査書、志願理由書、小論文・適性検査及び面接の結果を総合して行います。小論文・適性検査は、英語、数学<sup>(注)</sup>、化学、物理における基礎学力を問う内容を含みます。

(注) 数学の出題範囲は数学Ⅲを含みます。

## 選抜期日・試験場等

期 日	科 目 等	時 間	試 験 場
令和5年 11月22日(水)	集 合	9 : 00	富山大学 杉谷(医薬系)キャンパス (富山市杉谷2630)
	小論文・適性検査	9 : 30 ~ 11 : 30 (120分間)	
	面 接	13 : 00 ~	

## 合格者発表及び選抜結果通知

日時 令和5年12月8日(金) 10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。推薦学校長には、選抜結果を郵送します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。



## 10 工学部

### 出願資格及び推薦の要件

#### A推薦：

高等学校等，特別支援学校の高等部，文部科学大臣が指定した専修学校高等課程又は高等専門学校第3学年を令和6年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で，次の各号に該当し，人物，学力ともに優れ，かつ，勉学意欲が旺盛であり，学校長が責任をもって推薦するもの

- (1) 高等学校等又は特別支援学校の高等部の普通科，普通系専門学科又は総合学科に所属する者。なお，高等専門学校及び文部科学大臣が指定した専修学校高等課程の所属学科は指定しない。
- (2) 令和6年度大学入学共通テストの国語，地理歴史又は公民，数学，理科及び外国語を受験する者
- (3) 合格した場合に入学が確約できる者

#### B推薦：

高等学校等，特別支援学校の高等部又は文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和6年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で，次の各号に該当し，人物，学力ともに優れ，かつ，勉学意欲が旺盛であり，学校長が責任をもって推薦するもの

- (1) 高等学校等，特別支援学校の高等部又は文部科学大臣が指定した専修学校高等課程の専門教育を主とする学科（職業学科）又は総合学科に所属する者
- (2) 工業又は情報に関する教科・科目を20単位以上履修した者
- (3) 合格した場合に入学が確約できる者

#### 女子特別推薦（電気電子工学コース，知能情報工学コース，機械工学コースのみ）：

高等学校等，特別支援学校の高等部，文部科学大臣が指定した専修学校高等課程又は高等専門学校第3学年を卒業（修了）した女子又は令和6年3月31日までに卒業（修了）見込みの女子で，次の各号に該当し，人物，学力ともに優れ，かつ勉学意欲が旺盛であり，学校長が責任をもって推薦するもの

- (1) 高等学校等，特別支援学校の高等部，文部科学大臣が指定した専修学校高等課程又は高等専門学校第3学年における数学（数Ⅰ，数Ⅱ，数A，数B）及び理科（物理基礎，物理）のそれぞれの評定平均値が3.5以上に属する者。ただし，数Ⅲについては，履修又は履修見込みであること。
- (2) 電気電子工学分野，知能情報工学分野又は機械工学分野に強い関心と意欲を持つ者
- (3) 合格した場合に入学が確約できる者

ただし，1校当たりの推薦人員は，以下のとおりとする。

A推薦：高等学校等又は特別支援学校の高等部の1校当たりの推薦人員は，普通科・普通系専門学科・総合学科を合わせた1学年の入学定員が200人未満の場合は3人以内，200人以上の場合は5人以内

高等専門学校1校当たりの推薦人員は，1学年の入学定員が200人未満の場合は3人以内，200人以上の場合は5人以内

B推薦：推薦人員は，1校につき，各コース1人

女子特別推薦：推薦人員は，1校につき，各コース1人。本学工学部の学校推薦型選抜Ⅰ（B推薦），及び学校推薦型選抜Ⅱ（A推薦）との併願はできない。

## 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

### 出願期間

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、**11月7日(火)以前の消印**(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

## 選抜方法

### A 推薦

入学者の選抜は、次のとおり第1次選考及び第2次選考により行います。

#### 〔第1次選考〕

推薦書、調査書、志願理由書、小論文及び面接(基礎学力に関する試問を含む。)の結果を総合して第1次選考合格者を決定します。

#### 〔第2次選考〕

第1次選考合格者に対し、大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの合計得点が下表の配点の55%(440点)以上の者を最終合格者とします。

#### 【小論文及び面接の配点】

コース	配点
電気電子工学コース 機械工学コース	小論文 100点 面接 200点
知能情報工学コース 生命工学コース 応用化学コース	小論文 100点 面接 100点

#### 【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】

コース	教科・科目名
電気電子工学コース 知能情報工学コース 機械工学コース	〈5教科7科目〉 国〔国〕(必須) 地歴〔世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B〕 公民〔現社, 倫, 政経, 倫・政経〕 数〔数I・数A(必須)〕及び〔数II・数B, 簿, 情報から1〕 理〔物(必須)〕及び〔化, 生から1〕 外〔英(リスニングを含む。), 独, 仏, 中, 韓から1〕 } から1

コース	教科・科目名
生命工学コース 応用化学コース	〈5教科7科目〉 国〔国〕(必須) 地歴〔世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B〕 } から1 公民〔現社, 倫, 政経, 倫・政経〕 } 数〔数Ⅰ・数A(必須)〕及び〔数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1〕 理〔化(必須)〕及び〔物, 生から1〕 外〔英(リスニングを含む。), 独, 仏, 中, 韓から1〕

教科	国語	地歴又は公民 <sup>(注2)</sup>	数学	理科	外国語 <sup>(注3)</sup>	合計
配点	100点	100点	200点	200点	200点	800点

(注1) 大学入学共通テストについては、令和6年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。

(注2) 「地歴」及び「公民」から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用します。

(注3) 大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング(100点満点)の得点を160点満点に、リスニング(100点満点)の得点を40点満点に換算し、その合計得点200点満点をそのまま利用します。

なお、聴覚障害者の内、重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し、許可されたものの大学入学共通テストの外国語における英語は、リーディング(100点満点)の得点を200点満点に換算します。また、大学入学共通テストの外国語のその他の科目は、筆記(200点満点)の得点をそのまま利用します。

## B 推薦及び女子特別推薦

入学者の選抜は、推薦書、調査書、志願理由書、小論文及び面接(基礎学力に関する試問を含む。)の結果を総合して行います。

なお、面接における参考資料とするため、外部の英語検定試験の成績・合格証等がある場合は、その写しを提出してください(任意)

## 選抜期日・試験場等

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	集 合	10:00	富山大学五福キャンパス 工学部(富山市五福3190)
	小論文	10:30 ~ 12:00(90分間)	
	面 接	13:00 ~	

## 合格者発表及び選抜結果通知

### A 推薦

#### 第1次選考結果発表

日時 令和5年12月8日(金)10時

#### 最終合格者発表

日時 令和6年2月9日(金)10時

### B 推薦及び女子特別推薦

日時 令和5年12月8日(金)10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。推薦学校長には、選抜結果を郵送します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

## 11 芸術文化学部

### 出願資格及び推薦の要件

高等学校等，特別支援学校の高等部，文部科学大臣が指定した専修学校高等課程の学科又は高等専門学校第3学年の卒業（修了）者及び令和6年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で，次の各号に該当するもの

ただし，高等学校等，特別支援学校の高等部，文部科学大臣が指定した専修学校高等課程の学科又は高等専門学校第3学年の卒業（修了）見込み者の推薦人員は，1校につき6人以内とします。

なお，卒業（修了）者の推薦人員は，制限しません。

- (1) 人物，学力ともに優れ，かつ，勉学意欲が旺盛であり，学校長が責任を持って推薦する者
- (2) 合格した場合に入学が確約できる者

なお，高等学校等，特別支援学校の高等部，文部科学大臣が指定した専修学校高等課程の学科又は高等専門学校第3学年の卒業（修了）者は，出身学校長の推薦により出願できます。

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は，インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後，次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し，手続きを行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は，10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類（56～59ページ）は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし，11月7日(火)以前の消印（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り，出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお，書留速達郵便で送付した出願封筒について，本学への到着（配達）の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により，志願者本人が確認してください。

### 選抜方法

#### ① 募集区分 a

入学者の選抜は，調査書，推薦書，志願理由書，実技検査（鉛筆デッサン）及び面接の結果を総合して行います。

#### 募集区分 a における実技検査の内容

鉛筆デッサン〔3時間（180分間）〕

- ・解答用紙〔画用紙（B3）〕にモチーフをデッサンする。

実技検査当日に持参する用具

- ・鉛筆デッサン用具一式

（持ち込み禁止品）

- ・音の出るもの
- ・タブレット等の電子機器
- ・カメラ
- ・クロッキー帳，スケッチブック

- ・フィキサチーフ等定着剤
  - ・周囲へ迷惑のかかるもの（周囲を汚損するもの，臭いが出るもの等）
- （注）解答用紙及び画板は，大学側で用意する。

② 募集区分b

入学者の選抜は，調査書，推薦書，志願理由書，小論文及び面接の結果を総合して行います。

**選抜期日・試験場等**

期 日	募集区分	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	a	集 合	9 : 00	富山大学 高岡（芸術文化系）キャンパス 芸術文化学部 （高岡市二上町180）
		実技検査	9 : 30 ~ 12 : 30（180分間）	
		面 接	13 : 30 ~	
	b	集 合	9 : 00	
		小 論 文	9 : 30 ~ 11 : 00（90分間）	
	面 接	11 : 30 ~		

**合格者発表及び選抜結果通知**

日時 令和5年12月8日（金）10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。）に掲載し，合格者には合格通知書を郵送します。推薦学校長には，選抜結果を郵送します。  
なお，合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

## 12 都市デザイン学部

### 出願資格及び推薦の要件

#### 材料デザイン工学科

##### A推薦：

高等学校等若しくは特別支援学校の高等部を令和6年3月31日までに卒業見込みの者、又は高等専門学校第3学年若しくは文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和6年3月31日までに修了見込みの者で、次の各号に該当し、人物、学力ともに優れ、かつ、勉学意欲が旺盛であり、学校長が責任をもって推薦するもの

- (1) 高等学校等若しくは特別支援学校の高等部の普通科、普通系専門学科、総合学科又は高等専門学校第3学年に所属する者
- (2) 合格した場合に入学が確約できる者

##### B推薦：

高等学校等若しくは特別支援学校の高等部を令和6年3月31日までに卒業見込みの者又は高等専門学校第3学年若しくは文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和6年3月31日までに修了見込みの者で、次の各号に該当し、人物、学力ともに優れ、かつ、勉学意欲が旺盛であり、学校長が責任をもって推薦するもの

- (1) 高等学校等若しくは特別支援学校の高等部の専門教育を主とする学科（職業学科）、総合学科又は高等専門学校第3学年に所属する者
- (2) 工業又は情報に関する教科・科目を20単位以上履修した者
- (3) 合格した場合に入学が確約できる者

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、**11月7日(火)以前の消印**(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

## 選抜方法

### 材料デザイン工学科

入学者の選抜は、「A推薦」、「B推薦」とも推薦書，調査書，志願理由書，小論文及び面接（基礎学力に関する試問を含む。）の結果を総合して行います。

なお，外部の英語検定試験の成績・合格証等がある場合は，その写し（コピー）を調査書に添付して提出することができます。（任意）

## 選抜期日・試験場等

期 日	学 科	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	材料デザイン工学科	集 合	10:00	富山大学五福キャンパス (富山市五福3190) ※
		小論文	10:30 ~ 12:00 (90分間)	
		面 接	13:00 ~	

※試験場の詳細は，受験票と併せて表示される「受験上の注意事項」で確認してください。

## 合格者発表及び選抜結果通知

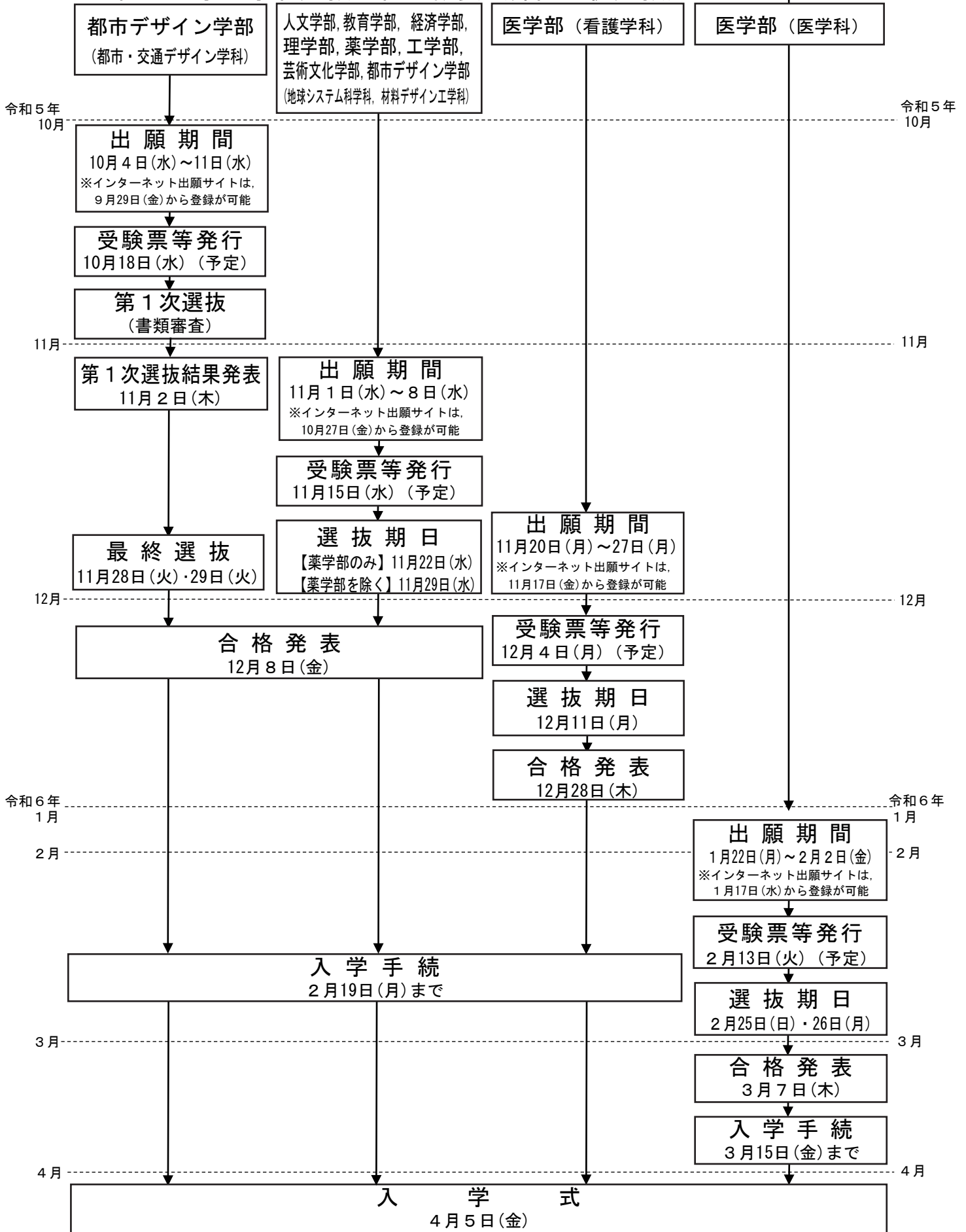
日時 令和5年12月8日(金) 10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。）に掲載し，合格者には合格通知書を郵送します。推薦学校長には，選抜結果を郵送します。

なお，合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

# Ⅲ 帰国生徒選抜

## 1 富山大学入学者選抜日程の概要 (帰国生徒選抜)





## 2 学生募集の趣旨

近年、我が国の社会・経済・文化・技術等における国際的活動の進展に伴い、長期間海外に在留する日本人及びその家族が飛躍的に増加してきています。

今後、ますます国際化の進展が予想される今日、外国の正規の教育制度に基づく学校教育や国際バカロレア等のカリキュラムに基づく国際学校における教育を受け帰国した豊かな国際経験を有する生徒に対して、日本の大学教育を受ける機会を積極的に与え、国際化時代にふさわしい優秀な人材を育成する観点から、本学では一般選抜とは別に、次のとおり特別選抜を実施します。

## 3 募集人員

学 部	学 科 等	募集人員
人 文 学 部	人文学科	若干名
教 育 学 部	共同教員養成課程	若干名
経 済 学 部	経済経営学科	若干名
理 学 部	理学科	若干名
医 学 部	医学科，看護学科	各学科若干名
薬 学 部	薬学科，創薬科学科	各学科若干名
工 学 部	工学科 (電気電子工学コース，知能情報工学コース， 機械工学コース，生命工学コース，応用化学コース)	各コース若干名
芸 術 文 化 学 部	芸術文化学科	若干名
都 市 デ ザ イ ン 学 部	地球システム科学科，都市・交通デザイン学科， 材料デザイン工学科	各学科若干名

- (注) 1 募集人員は、いずれも入学定員内です。  
2 医学部医学科の帰国生徒選抜の募集人員は、前期日程の募集人員に含まれます。  
3 入学後の履修は、一般選抜の入学者と同様に扱います。

## 4 出願資格

日本の国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、次の(1)～(6)のいずれかに該当するものただし、渡航理由が保護者の海外勤務等の事情による者に限ります。

なお、(1)及び(6)については、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けていること。この場合、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない。

- (1) 外国において学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を令和4年（2022年）4月1日から令和6年（2024年）3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者
- (2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を令和4年（2022年）4月1日から令和6年（2024年）3月31日までに授与された者及び授与される見込みの者
- (3) 外国において、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和4年（2022年）4月1日から令和6年（2024年）3月31日までに取得した者及び取得見込みの者
- (4) 外国において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和4年（2022年）4月1日から令和6年（2024年）3月31日までに取得した者及び取得見込みの者
- (5) 外国において、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCE Aレベル）資格を令和4年（2022年）4月1日から令和6年（2024年）3月31日までに取得した者及び取得見込みの者
- (6) 外国において、国際的な評価団体（WASC，CIS，又はACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を令和4年（2022年）4月1日から令和6年（2024年）3月31日までに修了した者及び修了見込みの者

## 5 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

### ○都市デザイン学部（都市・交通デザイン学科）

出願期間 令和5年10月4日(水)～11日(水) 17時までに必着のこと。

### ○人文学部，教育学部，経済学部，理学部，薬学部，工学部，芸術文化学部及び都市デザイン学部（地球システム科学科，材料デザイン工学科）

出願期間 令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

### ○医学部（看護学科）

出願期間 令和5年11月20日(月)～27日(月) 17時までに必着のこと。

### ○医学部（医学科）

出願期間 令和6年1月22日(月)～2月2日(金) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、次の日時から可能です。

○都市デザイン学部（都市・交通デザイン学科）・・・令和5年9月29日(金)9時

○人文学部，教育学部，経済学部，理学部，薬学部，工学部，芸術文化学部及び都市デザイン学部（地球システム科学科，材料デザイン工学科）・・・令和5年10月27日(金)9時

○医学部（看護学科）・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和5年11月17日(金)9時

○医学部（医学科）・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和6年1月17日(水)9時

出願に必要な書類（56～59ページ）は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、次の期日以前の消印（日本国内の郵便の消印に限る。）のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

○都市デザイン学部（都市・交通デザイン学科）・・・令和5年10月10日(火)

○人文学部，教育学部，経済学部，理学部，薬学部，工学部，芸術文化学部及び都市デザイン学部（地球システム科学科，材料デザイン工学科）・・・令和5年11月7日(火)

○医学部（看護学科）・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和5年11月26日(日)

○医学部（医学科）・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和6年2月1日(木)

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着（配達）の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

また、出願資格の確認を行いますので、出願前に学歴（小学校入学から）等を記載する本学所定の帰国生徒出願資格確認書（本学のウェブサイトトップページから入試情報をクリックし、「入試の種類と募集要項」のページからダウンロードできます。）、日本の高等学校等に相当する課程の卒業証明書の写し及び成績証明書の写しを本学学務部入試課あてに送付してください。出願資格の確認等に時間がかかる場合がありますので、早めに照会してください。（外国語で書かれた証明書には、必ず日本語訳を添付してください。）

## 6 選抜方法及び選抜期日

### (1) 都市デザイン学部（都市・交通デザイン学科）の選抜

入学者の選抜は、以下の第1次選抜及び最終選抜により行います。

〔第1次選抜〕書類審査とし、身上記録書、自己推薦書、志願理由書及び調査書を総合的に評価します。

〔最終選抜〕第1次選抜の合格者に対し口頭試問（数学及び物理に関する基礎的な学力を問う。）及び面接を課し、第1次選考の評価とともに総合的に評価する。

選抜期日、試験場は下表のとおりです。

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月28日(火)	集 合	8:50	富山大学五福キャンパス (富山市五福3190) ※
	口頭試問	9:20 ~ 17:00	
令和5年 11月29日(水)	集 合	8:50	
	面 接	9:20 ~ 17:00	

※ 試験場の詳細は、受験票と併せて表示される「受験上の注意事項」で確認してください。

### (2) 人文学部の選抜

入学者の選抜は、書類審査、外国語（英語）、小論文及び面接の結果を総合して行います。なお、小論文及び面接は、いずれも日本語により行います。

選抜期日、試験場は下表のとおりです。

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	集 合	13:00	富山大学五福キャンパス 人文学部（富山市五福3190）
	小 論 文	13:30 ~ 15:10 (100分間)	
	外 国 語	15:40 ~ 16:40 (60分間)	
	面 接	17:10 ~	

### (3) 教育学部、経済学部、理学部、医学部（看護学科）、薬学部、工学部及び都市デザイン学部（地球システム科学科、材料デザイン工学科）の選抜

入学者の選抜は、書類審査、小論文（薬学部にあつては、適性検査を含む。）及び面接の結果を総合して行います。

選抜期日、試験場は下表のとおりです。

学部等	期 日	科目等	時 間	試 験 場	備 考
教 育 学 部	令和5年 11月29日(水)	集 合	9:00	富山大学 五福キャンパス※ (富山市五福3190)	(注1) 参照
		小 論 文	9:30 ~ 11:30 (120分間)		
		面 接	11:45 ~		
経 済 学 部	令和5年 11月29日(水)	集 合	9:00	富山大学五福キャンパス 経済学部 (富山市五福3190)	(注2) 参照
		総 合 問 題	9:30 ~ 11:10 (100分間)		
		面 接	13:00 ~		
理 学 部	令和5年 11月29日(水)	集 合	9:00	富山大学五福キャンパス 理学部 (富山市五福3190)	(注3) 参照
		小 論 文	9:30 ~ 11:00 (90分間)		
		面 接	13:00 ~		
医 学 部 (看護学科)	令和5年 12月11日(月)	集 合	9:00	富山大学 杉谷(医薬系)キャンパス (富山市杉谷2630)	
		小 論 文	9:30 ~ 11:30 (120分間)		
		面 接	13:00 ~		
薬 学 部	令和5年 11月22日(水)	集 合	9:00	富山大学 杉谷(医薬系)キャンパス (富山市杉谷2630)	
		小論文・適性検査	9:30 ~ 11:30 (120分間)		
		面 接	13:00 ~		

学部等	期 日	科目等	時 間	試 験 場	備 考
工 学 部	令和5年 11月29日(水)	集 合	10:00	富山大学五福キャンパス 工学部 (富山市五福3190)	
		小 論 文	10:30～12:00 (90分間)		
		面 接	13:00～		
都市デザイン学部 地球システム科学科 材料デザイン工学科	令和5年 11月29日(水)	集 合	10:00	富山大学五福キャンパス (富山市五福3190) ※	
		小 論 文	10:30～12:00 (90分間)		
		面 接	13:00～		

※試験場の詳細は、受験票と併せて表示される「受験上の注意事項」で確認してください。

(注1) 教育学部志願者は、面接における参考資料とするため、外部の英語検定試験の成績・合格証等がある場合は、その写しを提出してください。(任意)

(注2) 経済学部における総合問題は、社会科学に関する文章・資料・統計等を示し、論述させます。なお、その際に示す文章・資料等には英文を含みます。

(注3) 理学部における小論文・面接の内容は、出願時に「数学」「物理」「化学」「生物」から1科目選択し、選択した科目の基礎学力に関する設問を含みます。

#### (4) 医学部(医学科)の選抜

入学者の選抜は、書類審査、学力検査(数学、理科及び外国語)及び面接の結果を総合して行います。

##### 【学力検査等】

教科等	科 目 名 等	配点
数 学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B <sup>(注)</sup>	200点
理 科	物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物から2科目選択	各100点
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	200点
その他	面接(思考力、協調性、積極性、将来性を評価する。)	100点

(注) 数学Bの出題範囲は、「数列」及び「ベクトル」とする。

選抜期日、試験場は下表のとおりです。

期 日	科目等	時 間	試 験 場	備 考
令和6年 2月25日(日)	集 合	9:00	富山大学 杉谷(医薬系) キャンパス (富山市杉谷2630)	(注) 参照
	数 学	9:30～11:30 (120分間)		
	理 科	12:30～15:30 (180分間)		
	外 国 語	16:45～18:15 (90分間)		
令和6年 2月26日(月)	集 合	8:30		
	面 接	9:00～		

(注) 面接における参考資料とするための「自己紹介書」を受験票と併せて通知しますので、印刷し、必要事項を記入のうえ、試験当日2月25日(日)に必ず持参してください。

#### (5) 芸術文化学部の選抜

##### ① 募集区分a

入学者の選抜は、書類審査、実技検査(鉛筆デッサン)及び面接(日本語)の結果を総合して行います。

##### 募集区分aにおける実技検査の内容

鉛筆デッサン〔3時間(180分間)〕

- ・解答用紙〔画用紙(B3)〕にモチーフをデッサンする。

実技検査当日に持参する用具

- ・鉛筆デッサン用具一式

(持ち込み禁止品)

- ・音の出るもの
- ・タブレット等の電子機器

- ・カメラ
  - ・クロッキー帳，スケッチブック
  - ・フィキサチーフ等定着剤
  - ・周囲へ迷惑のかかるもの（周囲を汚損するもの，臭いの出るもの等）
- （注）解答用紙及び画板は，大学側で用意する。

## ② 募集区分b

入学者の選抜は，書類審査，小論文（日本語）及び面接（日本語）の結果を総合して行います。

選抜期日，試験場は下表のとおりです。

期 日	募集区分	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	a	集 合	9 : 00	富山大学 高岡（芸術文化系）キャンパス （高岡市二上町180）
		実技検査	9 : 30 ～ 12 : 30（180分間）	
		面 接	13 : 30 ～	
	b	集 合	9 : 00	
		小 論 文	9 : 30 ～ 11 : 00（90分間）	
		面 接	11 : 30 ～	

## 7 合格者発表

都市デザイン学部（都市・交通デザイン学科）

日時 第1次選抜結果発表 令和5年11月2日（木）10時

最終合格者発表 令和5年12月8日（金）10時

人文学部，教育学部，経済学部，理学部，薬学部，工学部，芸術文化学部及び都市デザイン学部（地球システム科学科，材料デザイン工学科）

日時 令和5年12月8日（金）10時

医学部（看護学科）

日時 令和5年12月28日（木）10時

医学部（医学科）

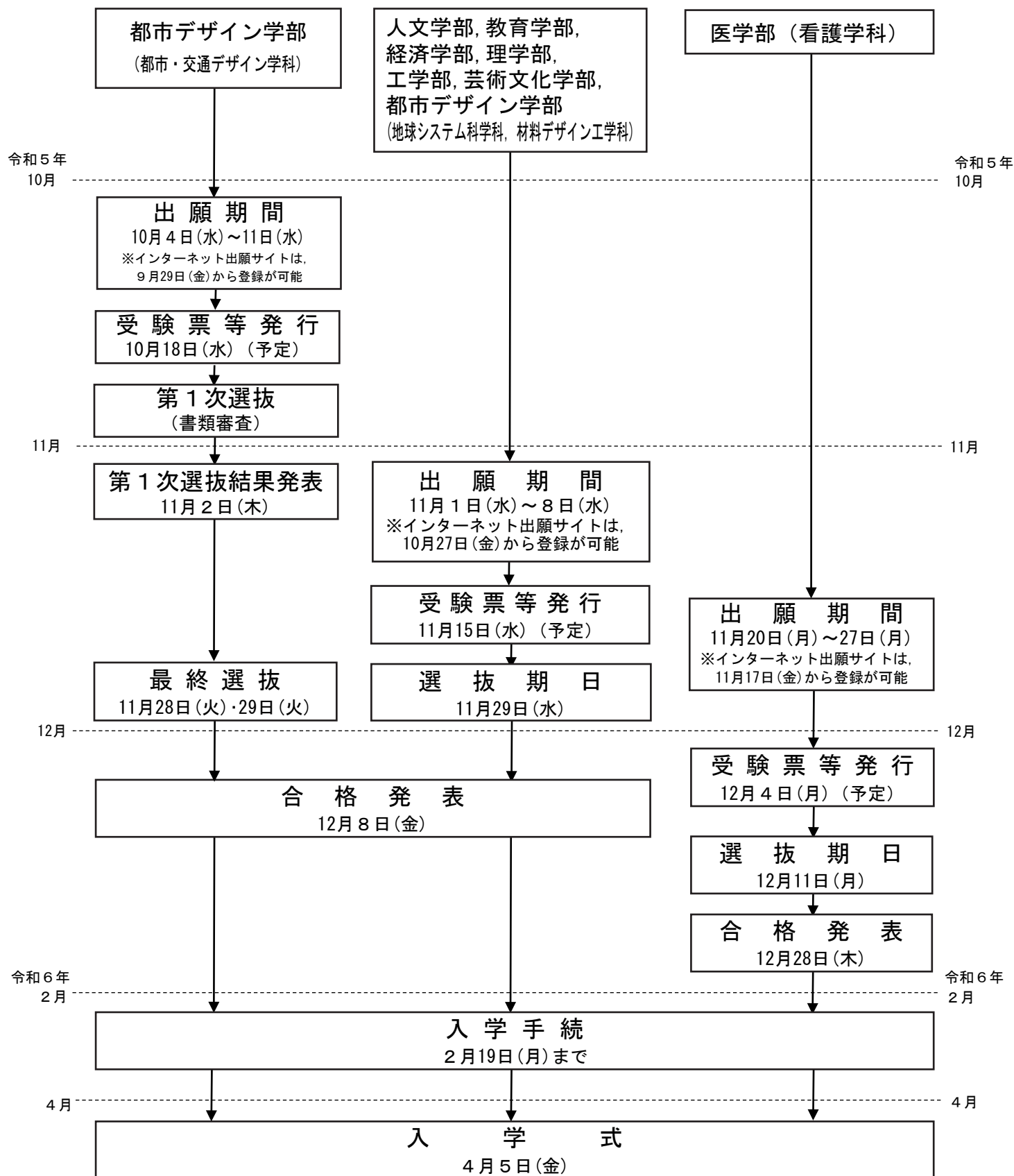
日時 令和6年3月7日（木）10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。）に掲載し，合格者には合格通知書を郵送します。

なお，合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

# IV 社会人選抜

## 1 富山大学入学者選抜日程の概要（社会人選抜）



## 2 学生募集の趣旨

高等学校若しくは中等教育学校（以下「高等学校等」という。）・大学等卒業後、社会人として経験を重ねるうちに再び大学に入って系統的に学習することを望む方、新たな問題意識を持ち、改めて大学において勉学を続けたいという方が多くなっています。これらの人々に勉学の機会を与えることは、生涯教育の推進という観点からも、教育上意義があることと考えられています。

このような状況を考慮して、旺盛な学習意欲を有する社会人に対して大学の門戸を広く開放するために、本学では、一般選抜とは別に、次のとおり特別選抜を実施します。

## 3 募集人員

学 部	学 科 等	募集人員
人 文 学 部	人文学科	若 干 名
教 育 学 部	共同教員養成課程	若 干 名
経 済 学 部	経済経営学科	若 干 名
理 学 部	理学科	若 干 名
医 学 部	看護学科	若 干 名
工 学 部	工学科 (電気電子工学コース, 知能情報工学コース, 機械工学コース, 生命工学コース, 応用化学コース)	各コース 若 干 名
芸 術 文 化 学 部	芸術文化学科	若 干 名
都 市 デ ザ イ ン 学 部	地球システム科学科	各 学 科 若 干 名
	都市・交通デザイン学科	
	材料デザイン工学科	

- (注) 1 募集人員は、いずれも入学定員内です。  
2 入学後の履修は、一般選抜の入学者と同様に取り扱います。

## 4 人文学部

### 出願資格

令和6年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を3年以上<sup>(注)</sup>有する者で、次のいずれかに該当するもの

- (1) 高等学校等を卒業した者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業(修了)した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定(第6号及び第7号を除く。)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(注) 定時制・通信制及び夜間部等の学校の在学期間並びに家業及び家事従事者等としての期間は、社会人の経験期間に含める。

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、11月7日(火)以前の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

### 選抜方法

入学者の選抜は、書類審査、外国語(英語)、小論文及び面接の結果を総合して行います。

### 選抜期日・試験場等

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	集 合	13:00	富山大学五福キャンパス 人文学部(富山市五福3190)
	小論文	13:30～15:10(100分間)	
	外国語	15:40～16:40(60分間)	
	面 接	17:10～	

### 合格者発表

日時 令和5年12月8日(金)10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。



## 5 教育学部

### 出願資格

令和6年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を3年以上<sup>(注)</sup>有する者で、次のいずれかに該当するもの

- (1) 高等学校等を卒業した者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業(修了)した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定(第6号及び第7号を除く。)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(注) 定時制・通信制及び夜間部等の学校の在学期間並びに家業及び家事従事者等としての期間は、社会人の経験期間に含める。

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続を行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、11月7日(火)以前の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

### 選抜方法

入学者の選抜は、書類審査(志願理由書を含む)、小論文及び面接の結果を総合して行います。

なお、面接における参考資料とするため、外部の英語検定試験の成績・合格証等がある場合は、その写しを提出してください(任意)。

### 選抜期日・試験場等

期 日	課 程	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	共同教員養成課程	集 合	9:00	富山大学 五福キャンパス※ (富山市五福3190)
		小論文	9:30～11:30(120分間)	
		面 接	11:45～	

※試験場の詳細は、受験票と併せて表示される「受験上の注意事項」で確認してください。

### 合格者発表

日時 令和5年12月8日(金)10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

## 6 経済学部

### 出願資格

令和6年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を3年以上<sup>(注)</sup>有する者で、次のいずれかに該当するもの

- (1) 高等学校等を卒業した者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業(修了)した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定(第6号及び第7号を除く。)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(注) 定時制・通信制及び夜間部等の学校の在学期間並びに家業及び家事従事者等としての期間は、社会人の経験期間に含める。

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続を行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、11月7日(火)以前の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

### 選抜方法

入学者の選抜は、書類審査、総合問題及び面接の結果を総合して行います。

### 選抜期日・試験場等

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	集 合	9:00	富山大学五福キャンパス 経済学部(富山市五福3190)
	総合問題	9:30～11:10(100分間)	
	面 接	13:00～	

(注) 総合問題は、社会科学に関する文章・資料・統計等を示し、論述させます。なお、その際に示す文章・資料等には英文を含みます。

### 合格者発表及び選抜結果通知

日時 令和5年12月8日(金)10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

## 7 理学部

### 出願資格

令和6年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を3年以上<sup>(注)</sup>有する者で、次のいずれかに該当するもの

- (1) 高等学校等を卒業した者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業(修了)した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定(第6号及び第7号を除く。)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(注) 定時制・通信制及び夜間部等の学校の在学期間並びに家業及び家事従事者等としての期間は、社会人の経験期間に含める。

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、11月7日(火)以前の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

### 選抜方法

入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行います。

### 選抜期日・試験場等

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	集 合	9:00	富山大学五福キャンパス 理学部(富山市五福3190)
	小論文	9:30～11:00(90分間)	
	面 接	13:00～	

(注) 小論文・面接の内容は、出願時に「数学」「物理」「化学」「生物」から1科目選択し、選択した科目の基礎学力に関する設問を含みます。

### 合格者発表

日時 令和5年12月8日(金)10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

## 8 医学部看護学科

### 出願資格

令和6年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を3年以上<sup>(注)</sup>有する者で、次のいずれかに該当するもの

- (1) 高等学校等を卒業した者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業(修了)した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定(第6号及び第7号を除く。)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(注) 定時制・通信制及び夜間部等の学校の在学期間並びに家業及び家事従事者等としての期間は、社会人の経験期間に含める。

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月20日(月)～27日(月) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、11月17日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、11月26日(日)以前の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

### 選抜方法

入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行います。

### 選抜期日・試験場等

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 12月11日(月)	集 合	9:00	富山大学 杉谷(医薬系)キャンパス (富山市杉谷2630)
	小論文	9:30～11:30(120分間)	
	面 接	13:00～	

### 合格者発表

日時 令和5年12月28日(木)10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

## 9 工学部

### 出願資格

令和6年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を3年以上<sup>(注)</sup>有する者で、次のいずれかに該当するもの

- (1) 高等学校等を卒業した者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業(修了)した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定(第6号及び第7号を除く。)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(注) 定時制・通信制及び夜間部等の学校の在学期間並びに家業及び家事従事者等としての期間は、社会人の経験期間に含める。

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、**11月7日(火)以前の消印**(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

### 選抜方法

入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行います。

### 選抜期日・試験場等

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	集 合	10:00	富山大学五福キャンパス 工学部(富山市五福3190)
	小論文	10:30～12:00(90分間)	
	面 接	13:00～	

### 合格者発表

日時 令和5年12月8日(金)10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

## 10 芸術文化学部

### 出願資格

令和6年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を3年以上<sup>(注)</sup>有する者で、次のいずれかに該当するもの

- (1) 高等学校等を卒業した者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業(修了)した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定(第6号及び第7号を除く。)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者  
(注) 定時制・通信制及び夜間部等の学校の在学期間並びに家業及び家事従事者等としての期間は、社会人の経験期間に含める。

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

#### 出願期間

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、11月7日(火)以前の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

### 選抜方法

#### (1) 募集区分 a

入学者の選抜は、書類審査、実技検査(鉛筆デッサン)及び面接の結果を総合して行います。

#### 募集区分 a における実技検査の内容

鉛筆デッサン〔3時間(180分間)〕

- ・解答用紙〔画用紙(B3)〕にモチーフをデッサンする。

実技検査当日に持参する用具

- ・鉛筆デッサン用具一式

(持ち込み禁止品)

- ・音の出るもの
- ・タブレット等の電子機器
- ・カメラ
- ・クロッキー帳、スケッチブック
- ・フィキサチーフ等定着剤
- ・周囲へ迷惑のかかるもの(周囲を汚損するもの、臭いが出るもの等)

(注) 解答用紙及び画板は、大学側で用意する。

#### (2) 募集区分 b

入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行います。

## 選抜期日・試験場等

期 日	募集区分	科目等	時間	試験場
令和5年 11月29日(水)	a	集 合	9 : 00	富山大学 高岡(芸術文化系)キャンパス 芸術文化学部 (高岡市二上町180)
		実技検査	9 : 30 ~ 12 : 30 (180分間)	
		面 接	13 : 30 ~	
	b	集 合	9 : 00	
		小 論 文	9 : 30 ~ 11 : 00 (90分間)	
面 接	11 : 30 ~			

## 合格者発表

日時 令和5年12月8日(金)10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

## 11 都市デザイン学部

### 出願資格

令和6年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を3年以上<sup>(注)</sup>有する者で、次のいずれかに該当するもの

- (1) 高等学校等を卒業した者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業(修了)した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定(第6号及び第7号を除く。)により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(注) 定時制・通信制及び夜間部等の学校の在学期間並びに家業及び家事従事者等としての期間は、社会人の経験期間に含める。

### 出願方法及び出願期間

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、次の出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。49ページ以降の出願手続を参照し、手続きを行ってください。

#### 出願期間

##### ○都市・交通デザイン学科

令和5年10月4日(水)～11日(水) 17時までに必着のこと。

##### ○地球システム科学科及び材料デザイン工学科

令和5年11月1日(水)～8日(水) 17時までに必着のこと。

インターネット出願の登録と検定料の納入は、都市・交通デザイン学科は9月29日(金)9時から、地球システム科学科及び材料デザイン工学科は10月27日(金)9時から可能です。

出願に必要な書類(56～59ページ)は出願期間内に必着するように書留速達郵便で郵送してください。持参による出願は認めません。郵便事情を考慮して余裕をもって郵送してください。

出願期間後に到着したものは受理しないので注意してください。

ただし、都市・交通デザイン学科は10月10日(火)、地球システム科学科及び材料デザイン工学科は11月7日(火)以前の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着(配達)の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

### 選抜方法

#### ○都市・交通デザイン学科

入学者の選抜は、以下の第1次選抜及び最終選抜により行います。

〔第1次選抜〕書類審査とし、身上記録書、自己推薦書及び調査書を総合的に評価します。

〔最終選抜〕第1次選抜の合格者に対し口頭試問(数学及び物理に関する基礎的な学力を問う。)及び面接を課し、第1次選考の評価とともに総合的に評価する。

#### ○地球システム科学科及び材料デザイン工学科

入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行います。



## 選抜期日・試験場等

### ○都市・交通デザイン学科

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月28日(火)	集 合	8:50	富山大学五福キャンパス (富山市五福3190) ※
	口頭試問	9:20 ~ 17:00	
令和5年 11月29日(水)	集 合	8:50	
	面 接	9:20 ~ 17:00	

※ 試験場の詳細は、受験票と併せて表示される「受験上の注意事項」で確認してください。

### ○地球システム科学科及び材料デザイン工学科

期 日	科目等	時 間	試 験 場
令和5年 11月29日(水)	集 合	10:00	富山大学五福キャンパス (富山市五福3190) ※
	小論文	10:30 ~ 12:00 (90分間)	
	面 接	13:00 ~	

※ 試験場の詳細は、受験票と併せて表示される「受験上の注意事項」で確認してください。

## 合格者発表

○都市・交通デザイン学科 日時 第1次選抜合格発表 令和5年11月2日(木)10時

最終合格者発表 令和5年12月8日(金)10時

○地球システム科学科及び材料デザイン工学科 日時 令和5年12月8日(金)10時

合格者の受験番号を本学のウェブサイト(本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。)に掲載し、合格者には合格通知書を郵送します。

なお、合否についての電話その他による問い合わせには一切応じません。

## V 特別選抜共通事項

(学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜)

- 出 願 手 続
- 出 願 上 の 注 意 事 項
- 安全保障輸出管理について
- 大学入学共通テストの  
利用教科・科目名の表記
- 障害等のある入学志願者の事前相談
- 調査書が提出できない者及び調査書の氏名と  
現在の氏名が相違している者の取扱い
- 受験票及び受験上の注意事項の印刷
- 試 験 当 日 の 注 意 事 項
- 入 学 手 続
- 学校推薦型選抜合格者の入学辞退
- 一 般 選 抜 へ の 出 願
- 志願者等の個人情報取扱い
- 入 試 情 報 開 示
- 入 学 案 内 / 学 生 生 活

## ○ 出願手続

出願はインターネット出願のみとします。出願手続は、インターネット出願サイトでの出願登録及び検定料の支払いを行った後、出願期間内に必要な書類等を書留速達郵便で郵送することにより完了します。

以下の「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続を行ってください。

# インターネット出願の流れ



## 事前準備 53 ページを参照してください。

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、写真、大学入学共通テスト成績請求票など



## インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/toyama-u/>

または、

大学ウェブサイト ▶ <https://www.u-toyama.ac.jp/>  
(本学トップページ) 「入試情報ページ」を確認してください。



出願はインターネット出願サイトでの登録完了後(STEP2)、検定料を支払い(STEP3)、必要書類を印刷・郵送(STEP4、STEP5)して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんのでご注意ください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願書類は出願期間最終日17時必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

## STEP

# 1

## マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。

なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP2に進んでください。



①初めて登録する方は  
**マイページ登録** から  
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って  
**仮登録メールを送信** を  
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から  
**ログインページへ** を  
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに  
初期パスワードと  
本登録用URLが届きます。  
※@e-apply.jpのドメインからのメール  
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から  
登録したメールアドレスと④で  
届いた『初期パスワード』にて  
**ログイン** を  
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を  
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して  
**次へ** を  
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して  
**この内容で登録する** を  
クリックしてください。



⑨登録完了となります。  
マイページへ  
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら  
マイページ登録は完了です。

※出願受付中のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。  
登録期間外の場合は、これより先に進みませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

## STEP

# 2

## 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の  
**出願手続きを行う** ボタン  
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード  
**写真選択へ** ボタンをクリックし  
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の  
入力



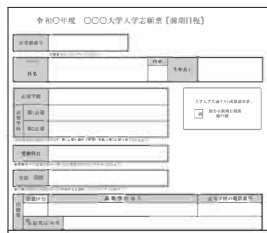
⑥出願内容の確認  
**志願票(サンプル)** ボタンを  
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了  
**引き続き支払う** ボタンを  
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧検定料の支払い方法  
●コンビニエンスストア  
●ペイジー対応銀行ATM  
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF  
(イメージ)

※検定料納入後に出力可能となります。

出願受付番号  
×モ(12桁)

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

### セブン-イレブンの場合

払込票番号  
×モ(13桁)

### デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済  
番号×モ(11桁)

### ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号  
×モ(11桁)

確認番号  
×モ(6桁)

収納機関番号  
(5桁) **5 8 0 2 1**

※収納機関番号は、ペイジーで  
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

3



## 検定料の支払い

### 1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

### 2 ネットバンキングでの支払い

出願登録内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

ウェブで手続き完了

### 3 コンビニエンスストアでの支払い

出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、  
FamilyMart



### 4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

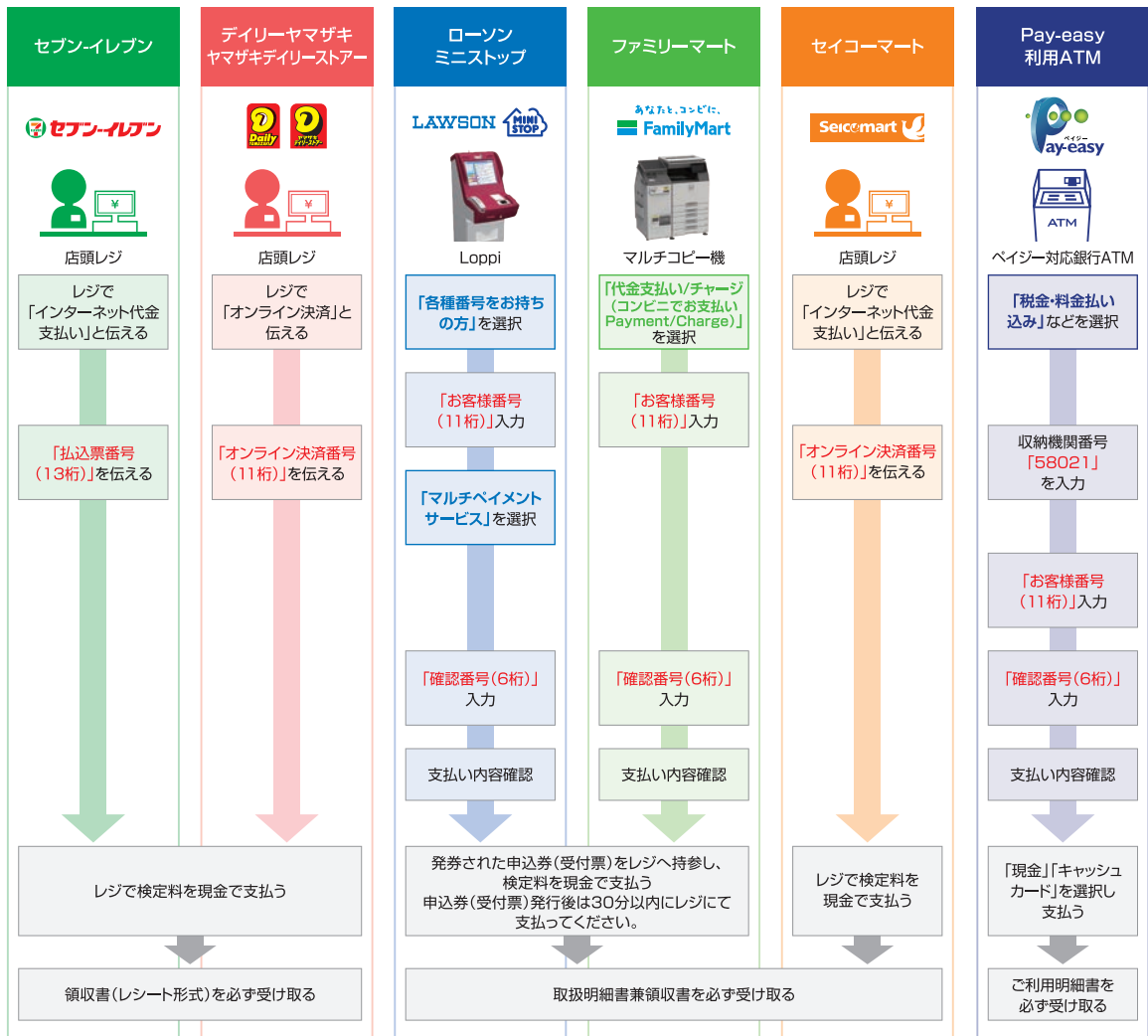
出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

#### 3 コンビニエンスストア



## STEP

# 4

## 必要書類の印刷

「出願内容の確認／志願票の印刷」ボタンからログインし、志願票等必要書類を**A4用紙にカラー印刷**してください。



志願票PDF(イメージ)



## STEP

# 5

## 出願書類の郵送

**登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。**

出願に必要な書類を出願期間内に郵便局窓口から「**書留速達郵便**」で郵送してください。

### ■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。

出願に必要な書類は、本学生募集要項の56～59ページを参照して準備してください。

### <出願書類到着期限>

#### 【学校推薦型選抜】

医学部を除く学部・学科：令和5年11月8日(水)17時必着  
医学部：令和5年11月27日(月)17時必着

#### 【帰国生徒選抜】

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科：令和5年10月11日(水)17時必着  
都市デザイン学部都市・交通デザイン学科及び医学部を除く学部・学科  
：令和5年11月8日(水)17時必着  
医学部看護学科：令和5年11月27日(月)17時必着  
医学部医学科：令和6年2月2日(金)17時必着

#### 【社会人選抜】

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科：令和5年10月11日(水)17時必着  
都市デザイン学部都市・交通デザイン学科及び医学部看護学科を除く学部・学科  
：令和5年11月8日(水)17時必着  
医学部看護学科：令和5年11月27日(月)17時必着



宛名シート

**出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。**

宛名シートを市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に貼り付けてください。

※一旦受理した検定料・出願書類は、募集要項で明記している理由によるものを除き一切返却しません。

## <出願完了>

※受理についての電話等による問い合わせには一切応じません。

## STEP

# 6

## 受験票の印刷

64 ページを参照してください。

受験票等発行日以降に、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。「受験票の印刷」ボタンからログインし、印刷してください。

受験票は必ず**A4用紙にカラー印刷**して、試験当日に持参してください。



■インターネット出願サイトの操作方法・検定料の支払い方法に関する問い合わせ先  
株式会社ディスコ「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター  
TEL:0120-202079 受付時間:平日 10:00~17:00(土日祝休・年末年始休み)

(1) 事前準備

書類等	摘 要
パソコンの利用環境	<p>インターネット出願には次のWebブラウザを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・Microsoft Edge 最新版</li><li>・Google Chrome 最新版</li><li>・Mozilla Firefox 最新版</li><li>・Apple Safari 最新版</li></ul> <p>※ ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作は控えてください。</p> <p>※ スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末は、閲覧などは可能ですが、推奨環境ではありませんので一部の端末画面からは正常に表示されない場合もあります。また、印刷機能を必要としますので、パソコンを利用してください。</p>
PDF表示・印刷ソフトウェア	<p>入学志願票(PDF)の表示・印刷にはアドビシステムズ社が配布しているAdobe Acrobat Reader DC(無償)が必要です。</p>
メールアドレス	<p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。</p> <p>なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。</p> <p><b>@e-apply.jp</b></p> <p>スマートフォン・携帯電話の通信会社から発行されるメールアドレスを登録される方は、各通信会社の迷惑メールフィルターの解除方法に従って、@e-apply.jpからのメールが届くように設定してください。</p>
本人写真	<p>出願にあたって顔写真データ(ファイル形式(jpeg, jpg, png, bmp), 最大10 MBまで)を用意してください。</p> <p>写真の大きさは縦4:横3の比率を推奨します。</p> <p>写真は本人確認に使用します。</p> <p>出願前3ヶ月以内に撮影した正面, 上半身, 無帽, 背景なし, の写真データ(カラー)を用意してください。</p> <p><b>【使用できない写真の例】</b></p> <p>不鮮明(ぼやけている, 影がある), 無背景でない(背景に風景が写っている, 背景に模様がある), 化粧や前髪が目にかかるなど本人確認が困難, 写真に加工を施している, 現像された写真を再撮影しているなど</p>
プリンター	<p>入学志願票及び受験票(PDF)を出力するため, A4普通紙に印刷することができるカラープリンターが必要です。</p> <p>印刷用紙(普通紙・PPC用紙・OA共用紙・コピー用紙等)とともに用意してください。自宅にプリンターがない場合は, 学校やコンビニエンスストア等, 印刷できる環境を確認してください。</p>
角2封筒	<p>入学志願票等の出願書類を郵送するため, 市販の角形2号封筒(240 mm×332 mm)を用意してください。入学志願票を印刷した際に出力される「宛名シート」を封筒に貼り付けて使用してください。</p>

## (2) 出願要領

50ページのSTEP 2の出願内容の登録は、選抜区分ごとに次のとおり志望する学部学科等を選択してください。

選抜区分	学部	学科・課程等	出願要領
学校推薦型選抜Ⅰ	経済学部	経済経営学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。 また、募集区分の「A推薦」又は「B推薦」のいずれかを選択してください。
	薬学部	薬学科, 創薬科学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	工学部	工学科 (B推薦)	学科及びコースを選択してください。第1志望のみ選択できます。
		工学科 (女子特別推薦)	学科及びコースを選択してください。電気電子工学コース, 知能情報工学コース及び機械工学コースから第1志望のみ選択できます。
	芸術文化学部	芸術文化学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。 また、募集区分の「a」又は「b」のいずれかを選択してください。
都市デザイン学部	材料デザイン工学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。 また、募集区分の「A推薦」又は「B推薦」のいずれかを選択してください。	
学校推薦型選抜Ⅱ	人文学部	人文学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	教育学部	共同教員養成課程 (幼児教育・特別支援教育型)	課程等を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	医学部	医学科「地域枠」, 看護学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	工学部	工学科 (A推薦)	学科及びコースを選択してください。第1志望のみ選択できます。
帰国生徒選抜	人文学部	人文学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	教育学部	共同教員養成課程	課程を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	経済学部	経済経営学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	理学部	理学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。選択科目の「数学」「物理」「化学」「生物」から1科目を選択してください。
	医学部	医学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。 また、理科の受験科目を2科目選択してください。
		看護学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	薬学部	薬学科, 創薬科学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	工学部	工学科	学科及びコースを選択してください。第1志望のみ選択できます。
	芸術文化学部	芸術文化学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。 また、募集区分の「a」又は「b」のいずれかを選択してください。
都市デザイン学部	地球システム科学科, 都市・交通デザイン学科, 材料デザイン工学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。	



選抜区分	学部	学科・課程等	出願要領
社会人選抜	人文学部	人文学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	教育学部	共同教員養成課程	課程を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	経済学部	経済経営学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	理学部	理学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。選択科目の「数学」「物理」「化学」「生物」から1科目を選択してください。
	医学部	看護学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。
	工学部	工学科	学科及びコースを選択してください。第1志望のみ選択できます。
	芸術文化学部	芸術文化学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。 また、募集区分の「a」又は「b」のいずれかを選択してください。
	都市デザイン学部	地球システム科学科, 都市・交通デザイン学科, 材料デザイン工学科	学科を選択してください。第1志望のみ選択できます。

### (3) 検定料

17,000円

検定料の支払いは、50ページのSTEP2の出願内容の登録完了後に行います。本学の「インターネット出願サイト (<https://e-apply.jp/ds/toyama-u/>)」から出願し、志願者登録完了後、検定料決済を行ってください。検定料の支払方法は、51ページのSTEP3の検定料の支払いにより確認してください。検定料支払い後に、入学志願票を印刷することが可能になります。

なお、検定料の支払いには、別途手数料が必要です。手数料は支払人負担となります。

また、災害による被災者に対して検定料免除の制度があります。詳細は本学のウェブサイトを参照してください。

一旦、受理した検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

#### ① 検定料の返還請求ができる場合及び返還額

(ア) 検定料を払い込んだが富山大学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合〔返還額〕17,000円

(イ) 検定料を二重に払い込んだ場合〔返還額〕17,000円

(ウ) 検定料を多く払い込んだ場合〔返還額〕多く払い込んだ額

(エ) 都市・交通デザイン学科へ出願した者で、第1次選抜（書類審査）で不合格となった場合〔返還額〕13,000円

ただし、返還時の振込手数料は、(エ)を除いて受取人負担とします。

#### ② 返還請求の方法

別添の「検定料返還請求書」に必要事項を記入し、本学へ郵送してください。

送付先：〒930-8555 富山市五福3190 富山大学財務施設部経理第一課

電話 (076) 445-6053

#### (4) 出願に必要な書類等

志願者は、必要書類を「宛名シート」を貼付した封筒に入れ、**書留速達郵便**で送付してください。  
必要書類の送付は、51ページのSTEP 3の検定料の支払いが完了した後に行います。

なお、書留速達郵便で送付した出願封筒について、本学への到着（配達）の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

##### ①インターネット出願サイトから印刷する書類

###### 【学校推薦型選抜】 【帰国生徒選抜】 【社会人選抜】

出願書類等 (掲載ページ)	提出者	摘 要
入学志願票 (82ページ※)	全員	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。 検定料の支払い後に、印刷が可能となります。
宛名シート (83ページ※)	全員	インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。 市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に剥がれないように貼付してください。

印字されている内容に誤りがないか必ず確認してください。

※本募集要項では見本を掲載

##### ②本学ウェブサイトから印刷し作成する書類

###### 【学校推薦型選抜】

出願書類等 (掲載ページ)	提出者	摘 要
志願理由書 (89～90ページ)	全員	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで両面印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。
推薦書 (91～92ページ)	全員	本学ウェブサイトから所定の様式「推薦書(学校長用)」をA4サイズで両面印刷し、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
確約書 (93ページ)	医学部医学科志願者	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、本人が作成してください。なお、自筆で記入してください。
特別活動調書 (95～96ページ)	医学部看護学科志願者	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで両面印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。

###### 【帰国生徒選抜】

出願書類等 (掲載ページ)	提出者	摘 要
身上記録書 (97ページ)	全員	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。
志願理由書 (99ページ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育学部志願者</li> <li>・医学部志願者</li> <li>・薬学部志願者</li> <li>・芸術文化学部志願者</li> <li>・都市デザイン学部志願者</li> </ul>	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。
自己推薦書 (101ページ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市デザイン学部</li> <li>・都市・交通デザイン学科志願者</li> </ul>	本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。

**【社会人選抜】**

出願書類等 (掲載ページ)	提出者	摘 要
身上記録書 (103～104ページ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人文学部志願者</li> <li>・理学部志願者</li> <li>・工学部志願者</li> <li>・都市デザイン学部志願者</li> </ul>	<p>本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで両面印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。</p>
志願理由書 (105ページ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育学部志願者</li> <li>・経済学部志願者</li> <li>・医学部看護学科志願者</li> <li>・芸術文化学部志願者</li> </ul>	<p>本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。</p>
自己推薦書 (107～108ページ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科志願者</li> </ul>	<p>本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。</p>
経歴書 (109～110ページ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医学部看護学科志願者</li> <li>・芸術文化学部志願者</li> </ul>	<p>本学ウェブサイトから所定の様式をA4サイズで両面印刷し、原則として、本人が自筆で記入してください。</p>

③志願者が準備する書類

【学校推薦型選抜】

出願書類等	提出者	摘 要
調査書	全員	<p>文部科学省所定の様式により，出身学校長が作成し，厳封したものを提出してください。原則として，A4版表裏の両面を使って作成してください。枚数は任意とします。卒業生については，従前の様式による調査書の提出を認めます。ただし，指導要録等の保存期間の経過により調査書が得られない者，高等学校卒業程度認定試験合格者，その他調査書を提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者は，63ページを参照してください。</p> <p>なお，<b>薬学部</b>志願者のうち，21ページ「出願資格及び推薦の要件」(3)に記載の教科・科目を履修していない場合（普通科又は理数科出身者を含む。）は，<b>履修した教科・科目の内容が(3)の教科・科目に相当することを証明する学校長名による証明書</b>（様式は問いません。）を提出してください。</p> <p>また，<b>医学部及び薬学部</b>志願者は，次の注意事項に留意のうえ，調査書がもれなく作成されるよう依頼してください。</p> <p>（注）特別活動の記録欄及び指導上参考となる諸事項欄には，</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 生徒会活動に関しては，会長，副会長その他全校的な役員を，</li> <li>2 クラブ活動あるいは学校外における大会・競技・展覧会等での活動に関しては，県内（上位のみ），地区，全国レベルでの参加（団体か個人か），部長，主将，マネージャー等の役職を，</li> <li>3 学校外団体等でのボランティア活動等については主なものを，</li> <li>4 資格・検定については，例えば英検3級以上などの有級，書道5段などの有段競技の内容を，欄内に収まる程度に記入してください。</li> </ol> <p>なお，高等学校等の臨時休業や各種大会，資格・検定試験等の中止等により，記入できない場合は，その理由を付した上で，当初参加を予定していた大会名や資格・検定試験名などを記入してください。</p>
令和6共通テスト成績請求票 〔国公立推薦型選抜用〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人文学部志願者</li> <li>・教育学部志願者</li> <li>・医学部志願者</li> <li>・工学部（A推薦）第1次選考合格者</li> </ul>	<p>（人文学部，教育学部，医学部，工学部（A推薦）のみ）</p> <p>大学入試センターから成績請求票が送付され次第，大学入試センター交付の「令和6共通テスト成績請求票<b>推薦</b>国公立推薦型選抜用」をインターネット出願サイトから印刷した成績請求票貼付票に貼り付けて，12月21日（木）までに書留郵便で送付してください。（出願時に提出する必要はありません。）</p> <p><u>手順</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①インターネット出願サイトにログインし，「出願手続きを行う」をクリックする。</li> <li>②成績請求票に記載されている番号を入力する。</li> <li>③成績請求票貼付票をA4サイズで印刷し，「令和6共通テスト成績請求票<b>推薦</b>国公立推薦型選抜用」を貼り付けて書留郵便で送付する。</li> </ol>
外部英語試験の成績証明書（任意）	<ul style="list-style-type: none"> <li>工学部（B推薦及び女子特別推薦）志願者</li> <li>都市デザイン学部材料デザイン工学科志願者</li> </ul>	<p>面接における参考資料とするため，外部の英語検定試験の成績・合格証等がある場合は，その写しを提出してください（任意）</p> <p>外部の英語検定試験の成績・合格証等がある場合は，その写しを調査書に添付して提出することができます。（任意）</p>

**【帰国生徒選抜】**

出願書類等	提出者・摘要
卒業・修了（見込）証明書 又は卒業・修了証書の写し	<b>出願資格(1)及び(6)の者のみ提出してください。</b> 出願資格(6)の者は、当該教育施設が国際的な評価団体から認定を受けていることが確認できる証明書（当該施設の長が発行したもの）を提出してください。
出身学校の成績証明書	<b>出願資格(1)及び(6)の者のみ提出してください。</b>
調査書	<b>日本の高等学校等に在籍したことがある者のみ提出してください。</b> 文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。原則として、A4版表裏の両面を使って作成してください。枚数は任意とします。卒業生については、従前の様式による調査書の提出を認めます。ただし、指導要録等の保存期間の経過により調査書が得られないなど調査書を提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者は、63ページを参照してください。
国際バカロレア資格証書及び最終試験6科目の成績評価証明書	<b>出願資格(2)の者のみ提出してください。</b>
一般的大学入学資格証明書 (アビトゥア資格)	<b>出願資格(3)の者のみ提出してください。</b>
バカロレア資格証書	<b>出願資格(4)の者のみ提出してください。</b>
GCE Aレベルの成績評価証明書	<b>出願資格(5)の者のみ提出してください。</b>
統一試験の成績証明書	諸外国の国家試験等（例えば、アメリカ合衆国のSAT, TOEFL, フランスのバカロレア等）を受験した者のみ提出してください。
外部英語試験の成績証明書 (教育学部のみ・任意)	面接における参考資料とするため、外部の英語検定試験の成績・合格証等がある場合は、その写しを提出してください。（任意）

(注) 提出書類中、外国語で書かれた証明書、文書等には必ず日本語訳を添付してください。

**【社会人選抜】**

出願書類等	提出者	摘要
調査書	<b>全員</b>	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。原則として、A4版表裏の両面を使って作成してください。枚数は任意とします。卒業生については、従前の様式による調査書の提出を認めます。ただし、指導要録等の保存期間の経過により調査書が得られない者、高等学校卒業程度認定試験合格者、その他調査書を提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者は、63ページを参照してください。
外部英語試験の成績証明書（任意）	<b>教育学部志願者</b>	面接における参考資料とするため、外部の英語検定試験の成績・合格証等がある場合は、その写しを提出してください。（任意）

## ○ 出願上の注意事項

- 1 インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。検定料を支払期間内に支払い、出願に必要な書類を出願期間内に本学に送付する必要があります。なお、災害による被災者に対して検定料免除の制度があります。詳細は本学のウェブサイトを参照してください。
- 2 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、1つの大学・学部しかできませんので注意してください。
- 3 人文学部学校推薦型選抜、教育学部学校推薦型選抜、医学部医学科学学校推薦型選抜「地域枠」、医学部看護学科学学校推薦型選抜志願者並びに工学部工学科学学校推薦型選抜「A推薦」第1次選考合格者は、大学入試センターから「令和6共通テスト成績請求票〔国公立推薦型選抜用〕」が送付され次第、12月21日（木）までに富山大学学務部入試課へ書留郵便で送付してください。（58ページを参照してください。）  
なお、成績請求票の再発行を受けた場合は、再発行された成績請求票により出願しなければ失格となります。
- 4 出願に関する事又はその他の問い合わせは、下記あてに照会してください。  
**照会先：富山大学学務部入試課 〒930-8555 富山市五福3190 電話 (076)445-6100**
- 5 志願者本人が作成する書類（志願理由書など）においてChatGPT等の生成系A Iを利用することは禁止します。
- 6 出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- 7 出願後における「募集区分」「志望学部・学科（コース）等」「選択科目」等の変更は認めません。
- 8 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- 9 「入学志願票」の「連絡先」は、出願書類に関する照会、合格通知、その他緊急の連絡時に必要ですので、変更が生じた場合は、至急本学学務部入試課に届け出てください。  
なお、合格通知書及び入学手続書類等の送付は、迅速・確実を図るため日本国内の通知先あてに行います。したがって、「連絡先」は十分配慮のうえ設定してください。
- 10 受験票は、出願期間終了後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。印刷して、試験当日に必ず持参してください。（64ページを参照してください。）
- 11 入学許可の後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。

## ○ 安全保障輸出管理について

富山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供、貨物の輸出の観点から、安全保障輸出管理について厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は、入学を許可できない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、出願にあたっては注意してください。

（参考）「国立大学法人富山大学安全保障輸出管理規則」

URL <http://www3.u-toyama.ac.jp/soumu/kisoku/pdf/0110401.pdf>

## ○ 大学入学共通テストの利用教科・科目名の表記

本学における大学入学共通テストの利用教科・科目名は、次のように表記しています。

○国語 → 国

『国語』 → 「国」

○地理歴史 → 地歴

「世界史A」 → 「世A」      「世界史B」 → 「世B」      「日本史A」 → 「日A」

「日本史B」 → 「日B」      「地理A」 → 「地理A」      「地理B」 → 「地理B」

○公民 → 公民

「現代社会」 → 「現社」      「倫理」 → 「倫」      「政治・経済」 → 「政経」

『倫理, 政治・経済』 → 「倫・政経」

○数学 → 数

「数学Ⅰ」 → 「数Ⅰ」      『数学Ⅰ・数学A』 → 「数Ⅰ・数A」

「数学Ⅱ」 → 「数Ⅱ」      『数学Ⅱ・数学B』 → 「数Ⅱ・数B」

『簿記・会計』 → 「簿」      『情報関係基礎』 → 「情報」

○理科 → 理

「物理基礎」 → 「物基」      「化学基礎」 → 「化基」      「生物基礎」 → 「生基」      「地学基礎」 → 「地基」

「物理」 → 「物」      「化学」 → 「化」      「生物」 → 「生」      「地学」 → 「地」

○外国語 → 外

『英語』 → 「英」      『ドイツ語』 → 「独」      『フランス語』 → 「仏」

『中国語』 → 「中」      『韓国語』 → 「韓」

(注1) 『      』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は、2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

(注2) 『英語』 のリスニングを利用する場合は「英 (リスニングを含む。)」と表記しています。

(注3) 地理歴史、公民及び理科② (基礎を付していない科目) の2科目受験者については、大学入学共通テストの解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。

## ○ 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、怪我、発達障害等）があつて、受験上及び修学上特別な配慮を希望する入学志願者は、出願に先立ち、本学学務部入試課へ事前相談を行ってください。

なお、必要に応じて、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

※事前相談の申請を行った場合でも、本学への出願が義務付けられるわけではありません。

### (1) 相談期限

各出願期間初日の3日前まで（土日祝日等の大学休業日を除く。）

視覚障害、体幹及び両上下肢の機能障害が著しい入学志願者で、大学入学共通テストで「点字解答」又は「代筆解答」の措置を申請する志願者は、上記の期限にかかわらずできるだけ早い時期に相談してください。

なお、期限後に、受験及び修学の際に特別な配慮が必要となった入学志願者は、速やかに本学学務部入試課へ問い合わせてください。

### (2) 相談方法

本学ウェブサイトから事前相談申請書をダウンロードするか、下記事項を記載した申請書を作成し、医師の診断書（写しでも可）等を添え、本学学務部入試課へ提出してください。

- ① 氏名・性別・生年月日・住所・電話番号・メールアドレス
- ② 志望の学部・学科（コース等）・受験する入試区分
- ③ 障害等の種類・程度
- ④ 受験の際に特別な配慮を希望する事項
- ⑤ 修学の際に特別な配慮を希望する事項
- ⑥ 出身学校等でとられていた措置（担任教諭の所見のあるもの）
- ⑦ 日常生活の状況
- ⑧ その他参考となる事項（相談する際の参考資料があれば、併せて提出してください）

例：身体障害者手帳の写し、大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書の写し等）

（参考）事前相談申請書掲載ページ

（本学トップページ）→「入試情報」→「障害等のある入学志願者の事前相談」

### (3) 相談先

富山大学学務部入試課 〒930-8555 富山市五福3190

電話 (076) 445-6100 FAX (076) 445-6104

（注）日常生活で使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を、受験時に使用したい場合も、試験場設定等において配慮が必要となる場合がありますので、必ず事前に相談してください。

事前相談は、障害等のある入学志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

（参考）国立大学法人富山大学障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領

（本学トップページ）→「大学紹介」→「情報公開」を確認してください。



## ○ 調査書が提出できない者及び調査書の氏名と現在の氏名が相違している者の取扱い

### 1 高等学校又は中等教育学校卒業の者

指導要録等の保存期間が経過した者、又は廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、次によってください。

- (1) 卒業後5年を経過した場合  
卒業証明書及び「成績証明書又は単位修得証明書」をもって代えることができます。
- (2) 卒業後20年を経過した場合  
卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。
- (3) 廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合  
卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。

なお、これらが提出できない場合は、出身高等学校を所管する教育委員会、知事又は出身高等学校長が作成した「調査書等を発行できない旨の証明書」を提出してください。

### 2 その他の者

- (1) 高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）は、合格成績証明書をもって調査書に代えてください。なお、高等学校等において科目を修得したことにより、受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書、成績証明書又は単位修得証明書（出身学校長が作成し、厳封したもの）を併せて提出してください。
- (2) 高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものををもって調査書に代えてください。
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者及びGCE Aレベル資格取得者は、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えてください。
- (4) 外国において国際的な評価団体（WASC, CIS, 又はACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者は、成績証明書及び当該教育施設が上記団体から認定を受けていることが確認できる証明書（当該施設の長が発行したもの）に代えてください。
- (5) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了者は、成績証明書をもって調査書に代えてください。

### 3 調査書の氏名と現在の氏名が相違している者

調査書の氏名と現在の氏名が相違している者は、戸籍抄本（戸籍個人事項証明書）等の改姓、改名を証明する書類を併せて提出してください。

#### 注意事項

令和5年度に作成された証明書等を提出してください。

## ○ 受験票及び受験上の注意事項の印刷

- (1) 受験票は、志願者が郵送した出願書類を本学が受理した後、受験票等発行日以降に、インターネット出願サイト上で印刷ができるようになります。なお、受験票の印刷が可能になりましたら、インターネット出願時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

### 受験票等発行日（注）

#### ① 学校推薦型選抜

医学部を除く学部・学科 令和5年11月15日(水)9時(予定)

医学部 令和5年12月4日(月)9時(予定)

#### ② 帰国生徒選抜

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科

令和5年10月18日(水)9時(予定)

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科，医学部を除く学部・学科

令和5年11月15日(水)9時(予定)

医学部看護学科 令和5年12月4日(月)9時(予定)

医学部医学科 令和6年2月13日(火)15時(予定)

#### ③ 社会人選抜

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科

令和5年10月18日(水)9時(予定)

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科，医学部看護学科を除く学部・学科

令和5年11月15日(水)9時(予定)

医学部看護学科 令和5年12月4日(月)9時(予定)

(注) 受験票等発行日は予定のため、変更になる可能性があります。

- (2) インターネット出願サイトの「ログイン」からマイページにログインします。ログインするためには【メールアドレス・ご自身で設定したパスワード】が必要になります。
- (3) ログイン後、受験票をダウンロードしてください。受験票は、**A4用紙にカラー印刷**して、必ず試験当日に持参してください。なお、受験票と一緒に受験上の注意事項が印刷されます。必ず事前に熟読してください。

### 注意事項

- (1) 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、入試に関する問い合わせ先（学務部入試課）へ速やかに連絡してください。また、パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。
- (2) メールが届かない場合でも、インターネット出願サイトにログインして受験票及び受験上の注意事項を印刷してください。
- (3) インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
- (4) 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参し、試験終了後も大切に保管してください。

## ○ 試験当日の注意事項

- 1 試験当日は、「本学受験票」を必ず持参すること。
- 2 各学部において指定した科目等を受験するときは、必ず「本学受験票」を携帯すること。
- 3 各学部において指定した科目等の一部でも欠席した者は、失格とする。
- 4 試験当日は、試験開始30分前までに指定された試験場に集合すること。
- 5 試験室への入室は、試験場での指示に従うこと。
- 6 試験開始時刻に遅刻した場合は、**試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めるが、試験時間の延長は認めない。**ただし、面接については、各学部において指定された時刻に遅れた場合、原則として、受験を認めない。
- 7 試験室では、**本学が指定した所持品**以外のものは使用を許可しない。ただし、受験上特別な配慮を希望し認められた者には、必要なものの使用を許可する。
- 8 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れ、身に付けないこと。これらを時計として試験室内で使用することはできない。
- 9 解答用紙には、所定の欄に受験番号（横書き算用数字使用）を記入し、氏名は記入しないこと。
- 10 試験途中での退室は認めない。
- 11 試験当日はなるべく公共交通機関を利用すること。なお、五福キャンパスにおいては、自動車、バイク等での大学構内への乗り入れを禁止する。
- 12 不測の事態により、試験時間等本学生募集要項の内容を変更する必要がある場合は、本学ウェブサイトでお知らせするため、最新の情報を必ず確認すること。

富山大学ウェブサイト <https://www.u-toyama.ac.jp>

## 不正行為について

① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。

- ア インターネット出願において故意に虚偽の情報を登録したことにより、登録した情報をもとに作成される志願票、受験票に虚偽の内容があった場合や解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入すること等）をすること。
- イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えるなどカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具※（定規、コンパス、電卓等）を使用すること。
- ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ケ 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具※や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音等）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

※ 芸術文化学部募集区分 a の受験者が、実技検査用に持ち込み、使用する鉛筆デッサン用具一式は、不正行為の対象となる補助具には該当しません。

上記①及び②について、追加・変更が発生する場合は、本学ウェブサイト及びインターネット出願サイトを通じて、受験者に案内します。

### 感染症に関する注意事項について

試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻しん等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験は認められません。ただし、病状により学校医、その他の医師において感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。万全の体調で試験に臨めるよう、感染予防対策を励行し、自己の健康管理を徹底するように注意してください。

試験場においても、感染症の流行状況等を踏まえ、換気の確保や手洗い等の手指衛生の励行などの対策を行います。

### 駅及び試験場周辺等における合格電話・電報等のあっせん行為への注意

試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺等で「合格電話・電報」等の受付をする者がいても、これらの行為は本学とは何ら関係ないものであり、これらのことから生じるトラブル等に対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

## ○ 入学手続

詳細については合格者に郵送により通知します。

### (1) 入学手続日 令和6年2月19日(月)まで

(ただし、医学部医学科の帰国生徒選抜については令和6年3月15日(金)まで)

### (2) 入学手続書類送付先

- 人文学部, 教育学部, 経済学部, 理学部, 工学部及び都市デザイン学部  
富山大学 学務部入試課 〒930-8555 富山市五福3190
- 医学部及び薬学部  
富山大学 杉谷地区事務部学務課(入試担当) 〒930-0194 富山市杉谷2630
- 芸術文化学部  
富山大学 芸術文化学部芸術系総務・学務課(入試担当)  
〒933-8588 高岡市二上町180

### (3) 入学手続時に要する経費

#### ① 入学料 282,000円〔予定額〕

なお、上記の入学料は予定額であり、入学時に入学料を改定した場合は、改定時から新たな入学料を適用します。また、入学料は、入学手続完了後はどのような事情があっても返還しません。

#### ② その他 学生教育研究災害傷害保険等の費用(77ページ参照)が別途必要です。

(注) 授業料の納付方法

入学後(前期分は5月、後期分は11月)に、それぞれ口座振替により徴収します。なお、納付金額・納付方法等の詳細については、入学手続時に通知します。

<参考> 令和5年度授業料 前期、後期 各267,900円(年額535,800円)

### (4) 注意事項

#### ① 入学手続期間内に手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。

なお、学校推薦型選抜合格者はその場合、合格者としての権利を消失するとともに、**既に出願済みの国公立大学・学部**(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の**個別学力検査等を受験してもその合格者とはなりません。**

※公立大学協会ウェブサイト(<https://www.kodaikyo.org>)参照

ただし、特別の事情により令和6年2月19日(月)までに本学から学校推薦型選抜合格者が入学辞退の許可を得た場合を除きます。

#### ② 入学手続完了後に、他の国公立大学及び本学の個別学力検査等を受験してもその合格者とはなりません。

#### ③ 入学手続において、令和6年度大学入学共通テスト出願者は、その受験の有無にかかわらず「令和6年度大学入学共通テスト受験票」を提出しなければなりません。

## ○ 学校推薦型選抜合格者の入学辞退

学校推薦型選抜合格者で特別の事情により入学辞退を希望する者は、令和6年2月19日(月)までに「入学辞退願」(様式自由)を学校長を経由して、本学学長に提出し、その許可を得なければなりません。

なお、「入学辞退許可者」でなければ、既に出願済みの国公立大学の個別学力検査等を受験してもその合格者とはなりません。

## ○ 一般選抜への出願

学校推薦型選抜等特別選抜において不合格になった場合、本学の個別学力検査等を受験できますが、あらかじめ、その出願が必要です。(出願期間は、令和6年1月22日(月)から2月2日(金)まで。詳細は令和6年度富山大学学生募集要項〈一般選抜〉を参照してください。)

なお、この場合、令和6年度大学入学共通テストにも出願が必要です。

## ○ 志願者等の個人情報の取扱い

本学が保有する個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人富山大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査・研究、⑤これらに付随する業務を行うために利用します。合否判定の際には用いません。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、性別、生年月日、高等学校等コード、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。
- (4) 出願にあたって知り得た個人情報は、本学入学手続完了者（学校推薦型選抜等特別選抜及び総合型選抜にあつては、合格者を含む。）についてのみ、入学前における準備教育及び入学後における①教務関係（学籍、修学指導、学生証の作成、クラス編成等）、②学生支援指導関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務、④統計調査及び分析を行うために利用します。
- (5) 本学合格者についての受験番号、氏名及び住所に限り、本学の関係団体である後援会、生活協同組合及び同窓会（入学者のみ）からの連絡を行うために利用する場合があります。  
（注）上記団体からの連絡を希望しない場合は、本学学務部入試課（連絡先は、裏表紙を参照）にその旨申し出てください。
- (6) 各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

## ○ 入試情報開示

令和6年度富山大学特別選抜にかかる入試情報開示については、以下のとおりです。

### 1 学校推薦型選抜

#### (1) 採点・評価基準

学部	学科等		教科等	採点・評価基準
人文学部	人文学科		小論文	論理的思考力と文章表現力を評価する。
教育学部	共同教員養成課程	幼児教育・特別支援教育型	面接	幼児教育・特別支援教育への意欲・熱意・関心。これらの分野の専門職としての適性を評価する。
			集団討論	思考の論理性，他者との協調性，表現力等を評価する。
経済学部	経済経営学科	A推薦 B推薦	総合問題	社会科学的思考力，文章表現力等を評価する。
			面接	社会問題への関心度，表現力，積極性，判断力等を評価する。
医学部	医学科「地域枠」		小論文，面接	学校長の推薦書，志願理由書，調査書等を参考に，富山県内の地域医療に貢献する強い意志とそれを支える資質を，小論文，面接により総合的に評価する。
	看護学科		小論文，面接	書類審査（調査書，高等学校長等の推薦書，志願理由書，特別活動調書），小論文及び面接の結果を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。
薬学部	全学科		小論文・適性検査，面接	書類審査（調査書，高等学校長等の推薦書，志願理由書），小論文・適性検査及び面接の結果を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。
工学部	工学科	A推薦 B推薦 女子特別推薦	小論文，面接	書類審査（調査書，推薦書，志願理由書），小論文，面接を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分 a	実技	観察力及び基礎描写力を評価する。
			面接	勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を評価する。
		募集区分 b	小論文	論理的思考力及び文章理解・表現力を評価する。
			面接	勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を評価する。
都市デザイン学部	材料デザイン工学科	A推薦 B推薦	小論文，面接	書類審査（調査書，推薦書，志願理由書），小論文，面接を総合して学習到達度，思考力，表現力，学修意欲等を評価する。

#### (2) 合否判定基準

学部	学科等		合否判定基準
人文学部	人文学科		総合点の高得点順とする。同点の場合は，成績順位を同じとする。
教育学部	共同教員養成課程	幼児教育・特別支援教育型	大学入学共通テスト300点，面接（推薦書，調査書，志願理由書を含む。）40点（10点以下は不合格），集団討論60点（16点以下は不合格），合計400点満点とし，その高得点順に判定する。
経済学部	経済経営学科	A推薦 B推薦	総合問題200点，面接（推薦書，調査書，志願理由書を含む。）40点，合計240点満点とし，その高得点順に判定する。
医学部	医学科「地域枠」		大学入学共通テスト900点，小論文100点，面接（調査書，推薦書，志願理由書を含む。）100点，合計1,100点満点とし，その高得点順に判定する。同点の場合は成績順位を同じとする。ただし，小論文又は面接において0点の場合は合格者の対象としない。

学部	学科等		合否判定基準
医学部	看護学科		大学入学共通テスト750点、書類審査（特別活動調書）50点、小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）100点、合計1,000点満点とし、その高得点順に判定する。ただし、面接において0点の場合は合格者の対象としない。
薬学部	全学科		小論文・適性検査50点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）50点、合計100点満点とし、その高得点順に判定する。 ただし、面接において評価が「不可」の場合は、合格者の対象としない。
工学部	工学科	電気電子工学コース・機械工学コース	A推薦 小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）200点、合計300点満点とし、その高得点順に判定する。なお、本学工学部工学科が課す大学入学共通テストの合計得点が440点以上の者を合格者の対象とする。
			B推薦 女子特別推薦 小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）200点、合計300点満点とし、その高得点順に判定する。
	知能情報工学コース・生命工学コース・応用化学コース	A推薦	小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）100点、合計200点満点とし、その高得点順に判定する。なお、本学工学部工学科が課す大学入学共通テストの合計得点が440点以上の者を合格者の対象とする。
		B推薦 女子特別推薦 (知能情報工学コースのみ)	小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）100点、合計200点満点とし、その高得点順に判定する。
芸術文化学部	芸術文化学科		募集区分a 実技100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）100点、合計200点満点とし、その高得点順に判定する。
			募集区分b 小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）100点、合計200点満点とし、その高得点順に判定する。
都市デザイン学部	材料デザイン工学科		A推薦 B推薦 小論文100点、面接（調査書、推薦書、志願理由書を含む。）100点、合計200点満点とし、その高得点順に判定する。

### (3) 正解・解答例等

学部	学科等		教科等	正解・解答例等	
人文学部	人文学科		小論文	出題意図を公表する。	
教育学部	共同教員養成課程	幼児教育・特別支援教育型	面接	面接意図を公表する。	
			集団討論	出題意図を公表する。	
経済学部	経済経営学科	A推薦	総合問題	出題意図を公表する。	
		B推薦	面接	面接意図を公表する。	
医学部	医学科「地域枠」		小論文	出題意図を公表する。	
			面接	面接意図を公表する。	
	看護学科		小論文	出題意図を公表する。	
			面接	面接意図を公表する。	
薬学部	全学科		小論文・適性検査	出題意図を公表する。	
			面接	面接意図を公表する。	
工学部	工学科	A推薦 B推薦 女子特別推薦	小論文	出題意図を公表する。	
			面接	面接意図を公表する。	
		募集区分a		実技	出題意図を公表する。
				面接	面接意図を公表する。
募集区分b		小論文	出題意図を公表する。		
		面接	面接意図を公表する。		
都市デザイン学部	材料デザイン工学科	A推薦 B推薦	小論文	出題意図を公表する。	
			面接	面接意図を公表する。	



## 2 帰国生徒選抜

### (1) 採点・評価基準

学部	学科等	教科等	採点・評価基準	
人文学部	人文学科	外国語（英語）	ある程度の長さの平易な英文を正確に理解する力をみる。	
		小論文	論理的思考力と文章表現力を評価する。	
		面接	志望動機・学修意欲などを評価する。	
教育学部	共同教員養成課程	小論文	課題の理解力，論理的な思考力，文章表現力をみる。	
		面接	志望動機，学修意欲を評価する。	
経済学部	経済経営学科	総合問題	社会科学的思考力，文章表現力等を評価する。	
		面接	社会問題への関心度，表現力，積極性，判断力等を評価する。	
理学部	理学科	小論文，面接	小論文では，理学を学ぶ上で必要な基礎知識と思考力，文章表現力を評価する。面接（書類審査を含む。）では，学習意欲と口頭による表現力を評価する。	
医学部	医学科	数学，理科，外国語，面接	書類審査，学力検査（数学，理科及び外国語）及び面接の結果を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。	
	看護学科	小論文，面接	書類審査，小論文及び面接の結果を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。	
薬学部	全学科	小論文・適性検査，面接	書類審査，小論文・適性検査及び面接の結果を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。	
工学部	工学科	小論文，面接	書類審査，小論文，面接を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。	
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分 a	実技	観察力及び基礎描写力を評価する。
			面接	勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を評価する。
		募集区分 b	小論文	論理的思考力及び文章理解・表現力を評価する。
			面接	勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を評価する。
都市デザイン学部	地球システム科学科	小論文，面接	書類審査では，これまでの学習の到達度，学修意欲の有無を評価する。自然科学の基礎学力に関する設問を含む小論文では，論理的な思考力と文章表現力を評価する。面接では，口頭による表現力を評価する。	
	都市・交通デザイン学科	第1次選抜： 書類審査	書類審査（身上記録書，自己推薦書，志願理由書，調査書）では，高等学校等での活動内容，学習の到達度，思考力，学修意欲等を評価する。	
		最終選抜： 口頭試問，面接	書類審査を踏まえ，都市・交通デザイン学科で学ぶ適性として，基礎学力，主体性，積極性，協働性，理解力，観察力，論理的思考力，表現力等を総合的に評価する。	
	材料デザイン工学科	小論文，面接	書類審査，小論文，面接を総合して学習到達度，思考力，表現力，学修意欲等を評価する。	

### (2) 合否判定基準

学部	学科等	合否判定基準
人文学部	人文学科	外国語100点，小論文100点，及び面接等をあわせて総合的に判定する。
教育学部	共同教員養成課程	小論文50点，面接（書類審査を含む。）20点（5点以下は不合格），合計70点満点とし，その高得点順に判定する。
経済学部	経済経営学科	総合問題200点，面接（書類審査を含む。）40点，合計240点満点とし，その高得点順に判定する。

学部	学科等		合否判定基準
理学部	理学科		小論文100点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計200点満点とし, その高得点順に判定する。
医学部	医学科		学力検査(数学200点, 理科200点, 外国語200点)600点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計700点とし, 総合して判定する。 ただし, 学力検査において0点の科目がある場合又は面接において0点の場合は合格者の対象としない。
	看護学科		小論文100点, 面接(書類審査を含む。)50点, 合計150点満点とし, 総合して判定する。 ただし, 面接において0点の場合は合格者の対象としない。
薬学部	全学科		小論文・適性検査50点, 面接(書類審査を含む。)30点, 合計80点満点とし, その高得点順に判定する。 ただし, 面接において評価が「不可」の場合は, 合格者の対象としない。
工学部	工学科	電気電子工学コース・機械工学コース	小論文100点, 面接(書類審査を含む。)200点, 合計300点満点とし, その高得点順に判定する。
		知能情報工学コース・生命工学コース・応用化学コース	小論文100点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計200点満点とし, その高得点順に判定する。
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分 a	実技100点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計200点満点とし, その高得点順に判定する。
		募集区分 b	小論文100点, 面接(書類審査を含む。)100点, 合計200点満点とし, その高得点順に判定する。
都市デザイン学部	地球システム科学科		5段階評価による書類審査, 100点満点による小論文及び100点満点による面接の結果を総合して判定する。
	都市・交通デザイン学科	第1次選抜	100点満点による書類審査(身上記録書, 自己推薦書, 志願理由書, 調査書)の高得点順に判定する。
		最終選抜	書類審査(身上記録書, 自己推薦書, 志願理由書, 調査書)200点, 面接300点, 口頭試問500点, 合計1000点満点とし, その高得点順に判定する。
材料デザイン工学科		小論文100点, 面接(書類審査を含む)100点, 合計200点満点とし, 総合的に判定する。	

### (3) 正解・解答例等

学部	学科等	教科等	正解・解答例等
人文学部	人文学科	外国語(英語)	解答例又は出題意図を公表する。
		小論文	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
教育学部	共同教員養成課程	小論文	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
経済学部	経済経営学科	総合問題	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
理学部	理学科	小論文	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
医学部	医学科	数学	解答例を公表する。
		物理	解答例を公表する。
		化学	正解・解答例を公表する。
		生物	正解・解答例を公表する。
		外国語(英語)	解答例又は出題意図を公表する。
	面接	面接意図を公表する。	
	看護学科	小論文	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。

学部	学科等	教科等	正解・解答例等	
薬学部	全学科	小論文・適性検査	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
工学部	工学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分a	実技	出題意図を公表する。
		募集区分b	面接	面接意図を公表する。
	募集区分b	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
都市デザイン学部	地球システム科学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
	都市・交通デザイン学科	口頭試問	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
	材料デザイン工学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	

### 3 社会人選抜

#### (1) 採点・評価基準

学部	学科等	教科等	採点・評価基準	
人文学部	人文学科	外国語（英語）	ある程度の長さの平易な英文を正確に理解する力をみる。	
		小論文	論理的思考力と文章表現力を評価する。	
		面接	志望動機・学修意欲などを評価する。	
教育学部	共同教員養成課程	小論文	①課題に対する知識や関心，理解力，分析力， ②論旨・主張の明確さと説得力（論理性，具体性）， ③文章作成上の基礎的技能（誤字，脱字，改行，句読点など）の観点で評価する。	
		面接	志望動機，学修意欲を評価する。	
経済学部	経済経営学科	総合問題	社会科学的思考力，文章表現力などを評価する。	
		面接	社会問題への関心度，表現力，積極性，判断力などを評価する。	
理学部	理学科	小論文，面接	小論文では，理学を学ぶ上で必要な基礎知識と思考力，文章表現力を評価する。面接（書類審査を含む。）では，学習意欲と口頭による表現力を評価する。	
医学部	看護学科	小論文，面接	書類審査，小論文及び面接の結果を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲などを評価する。	
工学部	工学科	小論文，面接	書類審査（調査書，身上記録書），小論文，面接を総合して学習到達度，思考力，表現力，学習意欲などを評価する。	
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分 a	実技	観察力及び基礎描写力を評価する。
		募集区分 b	面接	勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を評価する。
	募集区分 b	小論文	論理的思考力及び文章理解・表現力を評価する。	
		面接	勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を評価する。	
都市デザイン学部	地球システム科学科	小論文，面接	書類審査では，これまでの学習の到達度，学修意欲の有無を評価する。自然科学の基礎学力に関する設問を含む小論文では，論理的な思考力と文章表現力を評価する。面接では，口頭による表現力を評価する。	

学部	学科等	教科等	採点・評価基準
都市デザイン学部	都市・交通デザイン学科	第1次選抜： 書類審査	書類審査（身上記録書，自己推薦書，調査書）では，仕事や学校等での活動内容，学習の到達度，思考力，学修意欲等を評価する。
		最終選抜： 口頭試問，面接	書類審査を踏まえ，都市・交通デザイン学科で学ぶ適性として，基礎学力，主体性，積極性，協働性，理解力，観察力，論理的思考力，表現力等を総合的に評価する。
	材料デザイン工学科	小論文，面接	書類審査では，これまでの学習の到達度を評価する。小論文では，工学的思考力と文章表現力を評価する。面接では，学修意欲と口頭による表現力を評価する。

## (2) 合否判定基準

学部	学科等	合否判定基準	
人文学部	人文学科	外国語100点，小論文100点，及び面接等をあわせて総合的に判定する。	
教育学部	共同教員養成課程	小論文50点，面接（書類審査を含む。）20点（5点以下は不合格），合計70点満点とし，その高得点順に判定する。	
経済学部	経済経営学科	総合問題200点，面接（書類審査を含む。）30点，合計230点満点とし，その高得点順に判定する。	
理学部	理学科	小論文100点，面接（書類審査を含む。）100点，合計200点満点とし，その高得点順に判定する。	
医学部	看護学科	小論文100点，面接（書類審査を含む。）100点，合計200点満点とし，総合して判定する。 ただし，面接において0点の場合は合格者の対象としない。	
工学部	工学科	電気電子工学コース・ 機械工学コース	小論文100点，面接（書類審査を含む。）200点，合計300点満点とし，その高得点順に判定する。
		知能情報工学コース・ 生命工学コース・ 応用化学コース	小論文100点，面接（書類審査を含む。）100点，合計200点満点とし，その高得点順に判定する。
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分 a	実技100点，面接（書類審査を含む。）100点，合計200点満点とし，その高得点順に判定する。
		募集区分 b	小論文100点，面接（書類審査を含む。）100点，合計200点満点とし，その高得点順に判定する。
都市デザイン学部	地球システム科学科		5段階評価による書類審査，100点満点による小論文及び100点満点による面接の結果を総合して判定する。
	都市・交通デザイン学科	第1次選抜	100点満点による書類審査（身上記録書，自己推薦書，調査書）の高得点順に判定する。
		最終選抜	書類審査（身上記録書，自己推薦書，調査書）200点，面接300点，口頭試問500点，合計1000点満点とし，その高得点順に判定する。
	材料デザイン工学科		小論文100点，面接（書類審査を含む。）100点，合計200点満点とし，総合的に判定する。

## (3) 正解・解答例等

学部	学科等	教科等	正解・解答例等
人文学部	人文学科	外国語（英語）	解答例又は出題意図を公表する。
		小論文	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。
教育学部	共同教員養成課程	小論文	出題意図を公表する。
		面接	面接意図を公表する。

学部	学科等	教科等	正解・解答例等	
経済学部	経済経営学科	総合問題	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
理学部	理学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
医学部	看護学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
工学部	工学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
芸術文化学部	芸術文化学科	募集区分a	実技	出題意図を公表する。
			面接	面接意図を公表する。
		募集区分b	小論文	出題意図を公表する。
			面接	面接意図を公表する。
都市デザイン学部	地球システム科学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
	都市・交通デザイン学科	口頭試問	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	
	材料デザイン工学科	小論文	出題意図を公表する。	
		面接	面接意図を公表する。	

#### 4 その他

- (1) 正解・解答例等は、令和6年5月上旬から、本学のウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。）により公表します。
- (2) 入学試験の成績開示は行いません。

## ○ 入学案内／学生生活

本学の入学者が利用できる主な制度をお知らせします。これらの詳細な内容は、合格発表の際に、合格通知書とあわせて本学から合格者に送付しています。また、本学のウェブサイト（本学トップページから教育・学生支援をクリックすると閲覧できます。）でも情報提供しています。

### 1 入学料及び授業料の免除等の制度

#### (1) 修学支援新制度

大学等における修学の支援に関する法律に基づき、日本学生支援機構が実施する給付奨学金の支給や授業料及び入学金の減免を受けることができる制度です。日本学生支援機構の給付型奨学金に申込み、採用されると、世帯の所得金額による支援区分に応じ、給付奨学金が支給されるとともに授業料等減免の支援が受けられます。（外国人留学生は対象となりません。）

#### (2) 入学料の納付猶予

経済的理由により納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合及び入学前1年以内に学資負担者が死亡又は風水害等の災害を受け、入学手続きの際に納付が困難である場合、納付を猶予する制度があります。

### 2 奨学金制度

#### (1) 日本学生支援機構奨学金（貸与）

人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学困難な者を対象に、奨学金を貸与する制度があります。

#### (2) 日本学生支援機構奨学金（給付）

修学支援新制度による支援のひとつで、返還義務のない奨学金を支給するものです。支給対象の要件など詳細については、在学している高等学校等に確認するか、日本学生支援機構のウェブサイトを確認してください。

#### (3) その他の奨学金（給付・貸与）

日本学生支援機構奨学金のほか、地方公共団体、民間育英団体の奨学金があります。これらの奨学金は給付と貸与の2種類があり、募集についても、大学経由で行うものと奨学団体が直接行うものがあります。

### 3 学生寮（新樹寮）・アパート等

自宅からの通学所要時間が原則2時間以上要し、かつ経済的な事情から入寮を希望する入学者は、富山大学新樹寮への入寮を申請することができます。申請者が多数の場合は、選考により入居者を決定します。詳細については、本学ウェブサイトを確認してください。アパート・マンションの紹介は、富山大学生生活協同組合で行っています。

（本学トップページ）→「教育・学生支援」→「学生支援」→「学生寮・アパート等」

### 4 学生保険制度

学生が安心して学生生活（教育研究活動、課外活動、学外実習、通学等）を送ることができるよう、「学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険」（次表を参照）に全員加入としています。

学生教育研究災害傷害保険等の保険料（予定額）一覧表 ※4年間分又は6年間分

学部等	合計金額	内 訳			
		学生教育研究 災害傷害保険 (通学中等傷害危険 担保特約を含む)	接触感染予防 保険金支払特約	学研災付帯 賠償責任保険	
人文学部	4,660 円	3,300 円		1,360 円	
教育学部					
経済学部					
理学部	4,660 円	3,300 円		1,360 円	
医学部	医学科	7,800 円	4,700 円	100 円	3,000 円
	看護学科	5,370 円	3,300 円	70 円	2,000 円
薬学部	薬学科	6,740 円	4,700 円		2,040 円
	創薬科学科	4,660 円	3,300 円		1,360 円
工学部					
芸術文化学部					
都市デザイン学部					

(注) 保険料は、変更となる可能性があります。詳細は、入学手続き時に通知しますので、所定の振込用紙で振り込んでください。

(問い合わせ先)

【五福キャンパス】富山大学学務部学生支援課

免除等担当 TEL (076) 445-6087 奨学金担当 TEL (076) 445-6089

学生寮担当 TEL (076) 445-6090 学生保険担当 TEL (076) 445-6085

【杉谷キャンパス】富山大学杉谷地区事務部学務課 TEL (076) 434-7124

【高岡キャンパス】富山大学芸術系総務・学務課 学務チーム TEL (0766) 25-9131

アパート・マンションに関すること

富山大学生生活協同組合 (<https://www.coop.u-toyama.ac.jp/>) TEL (0120) 31-4248



# VI 試験場案内図

## 富山県まで

- 北海道 から 新千歳空港から (約1時間30分)

---

- 東京 から 羽田空港から (約1時間)  
JR東京駅から (約2時間10分)  
高速バス (約6時間30分)

---

- 長野 から JR長野駅から (約50分)  
車で上信越自動車道-上越JCT-北陸自動車道-富山

---

- 新潟 から JR新潟駅から (約2時間50分)  
車で北陸自動車道-富山  
高速バス (約3時間50分)

---

- 金沢 から JR金沢駅から (約20分)  
車で北陸自動車道-富山  
高速バス (約1時間)

---

- 名古屋 から JR名古屋駅から (約3時間)  
車で名神高速道路-一宮JCT-東海北陸自動車道-富山  
高速バス (約3時間40分)

---

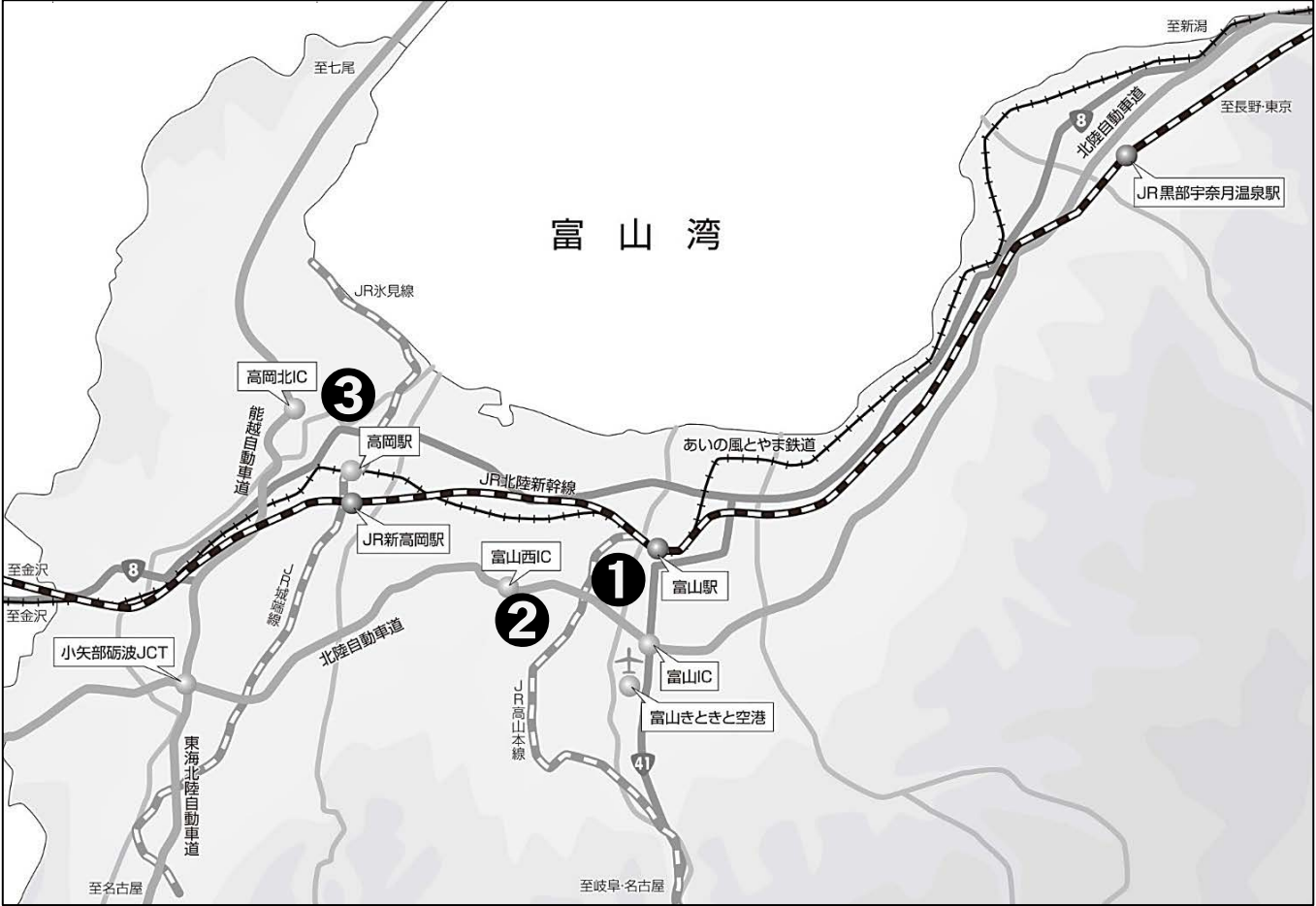
- 京都 から JR京都駅から (約2時間40分)  
車で名神高速道路-米原JCT-北陸自動車道-富山  
高速バス (約4時間40分)

---

- 大阪 から JR大阪駅から (約3時間10分)  
車で名神高速道路-米原JCT-北陸自動車道-富山  
高速バス (約5時間40分)



## 富山県内キャンパス配置図





1

### 五福キャンパス

〒930-8555 富山市五福3190

(人文学部、教育学部、経済学部、理学部、工学部、都市デザイン学部)



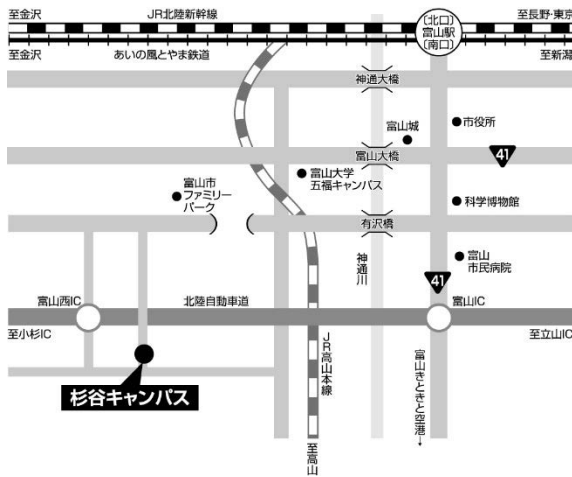
- 富山きときと空港から富山駅まで
  - ・バスで約20分
  - ・タクシーで約15分
- 富山駅〔南口側〕から富山大学五福キャンパスまで
  - ・市内電車で富山大学前行「富山大学前C22」(終点)で約15分
  - ・バスで3番のりば 高岡駅前, 小杉駅前, 新港東口, 新湊車庫前, 富山短大 ※富山大学前経由, 富大附属病院循環, 北代循環の各行き(富山大学前下車)で約20分
  - ・タクシーで約15分
- 北陸自動車道から富山大学五福キャンパスまで
  - ・富山西ICから自動車約15分
  - ・富山ICから自動車約20分

2

### 杉谷キャンパス

〒930-0194 富山市杉谷2630

(医学部、薬学部)



- 富山きときと空港から富山駅まで
  - ・バスで約20分
  - ・タクシーで約15分
- 富山駅〔南口側〕から富山大学杉谷キャンパスまで
  - ・バスで3番のりば 富大附属病院循環(富山大学附属病院下車)で約30分
  - ・タクシーで約25分
- 北陸自動車道から富山大学杉谷キャンパスまで
  - ・富山西ICから自動車約5分
  - ・富山ICから自動車約25分

3

### 高岡キャンパス

〒933-8588 高岡市二上町180

(芸術文化学部)



- 富山きときと空港から富山駅まで
  - ・バスで約20分
- 富山駅から高岡駅まで
  - ・あいの風とやま鉄道で約20分
- 富山きときと空港から高岡駅まで
  - ・タクシーで約40分
- JR新高岡駅から高岡駅まで
  - ・シャトルバスで約10分
  - ・JR城端線で約3分
- JR新高岡駅から富山大学高岡キャンパスまで
  - ・バスで2番のりば 富大高岡經由城光寺線(富大高岡キャンパス下車)で約30分
  - ・タクシーで約20分
- 高岡駅〔北口側〕から富山大学高岡キャンパスまで
  - ・市内電車で「米島口」電停まで約20分 徒歩約20分
  - ・バスで5番のりば 富大高岡經由城光寺線(富大高岡キャンパス下車)で約20分
  - ・タクシーで約15分
- 能越自動車道から富山大学高岡キャンパスまで
  - ・高岡北ICから自動車約10分

## VII 入試情報ウェブサイト

本学では、令和6年度入学試験についての情報をインターネットウェブサイトで提供します。パソコン・スマートフォンで、本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます（URLは、裏表紙に記載してあります）。

提供時期（予定）	内 容
令和5年 6月中旬	富山大学オープンキャンパスの申込
	大学案内及び各学部案内の公表
7月14日（金）	入学者選抜要項の公表
	総合型選抜学生募集要項の公表（注）
9月7日（木）	学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜学生募集要項の公表
10月20日（金）	一般選抜，専門学科・総合学科卒業者選抜及び私費外国人留学生選抜学生募集要項の公表
令和6年 1月下旬～	出願状況の公表
2月13日（火）（予定）	教育学部及び医学部医学科第1段階選抜実施状況の発表
3月7日（木）	前期日程の合格者発表
3月21日（木）	後期日程の合格者発表
5月上旬	令和6年度入学試験情報の開示

（注）総合型選抜（理学部及び医学部）学生募集要項は、文部科学省の審査結果を受けて公表します。

（注）総合型選抜（薬学部薬学科地域枠）学生募集要項は、富山県の修学資金制度が決定する9月以降に公表します。

## VIII 「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に沿った選抜を実現するため、必要と認められる範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題や類似問題を使用して出題することがあります。「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧は、次のウェブサイトを確認してください。

「入試過去問題活用宣言」ウェブサイト <https://www.nyushikakomon.jp/>

# 添 付 書 類

添付の出願書類の種類は、次のとおりです。

(◎はインターネット出願サイトから印刷してください。本学生募集要項には見本を掲載しています。)

(○は本学ウェブサイトから本学生募集要項の該当ページを印刷し作成してください。)

## I 学校推薦型選抜, 帰国生徒選抜, 社会人選抜共通

◎入学志願票(特別選抜) <見本>

◎宛名シート<見本>

- ・ 出願書類確認表 (チェックリスト) (出願書類ではありません)
- ・ 大学入学共通テスト受験教科・科目確認表 [学校推薦型選抜] (出願書類ではありません)
- ・ 検定料返還請求書 (出願書類ではありません)

## II 学校推薦型選抜

○志願理由書

○推薦書 (学校長用) 【全学部・学科等志願者用】

○確約書【医学部医学科志願者用】

○特別活動調書【医学部看護学科志願者用】

## III 帰国生徒選抜

○身上記録書

○志願理由書【教育学部, 医学部, 薬学部, 芸術文化学部及び都市デザイン学部志願者用】

○自己推薦書【都市デザイン学部都市・交通デザイン学科志願者用】

## IV 社会人選抜

○身上記録書【人文学部, 理学部, 工学部及び都市デザイン学部志願者用】

○志願理由書【教育学部, 経済学部, 医学部看護学科及び芸術文化学部志願者用】

○自己推薦書【都市デザイン学部都市・交通デザイン学科志願者用】

○経歴書【医学部看護学科及び芸術文化学部志願者用】

**(注) 出願書類に不備がある場合は、受理しないので、提出すべき書類・記載漏れがないかを十分確認のうえ、出願してください。**

## 令和6年度富山大学入学志願票(特別選抜)

フリガナ	トヤマ タロウ	性別	生年月日
氏名	富山 太郎	男	平成17年5月1日

志願者連絡先 (合格通知等 送付先)	郵便番号 112-0001		携帯電話	080-2222-XXXX
	東京都 文京区〇〇 1-1-1 テストマンション101号室			
	e-mail	sample@u-toyama.ac.jp		
その他連絡先	氏名	富山 誠	志願者 との関係	父
	郵便番号	112-0001	電話番号	03-2222-XXXX
			携帯電話	090-2222-XXXX
	東京都 文京区〇〇 1-1-1 テストマンション101号室			

出 願 資 格	高等	東京都	サンプル		高等 学校
	高校 コード	1300A	その他の 学校等名		
	課程	全日制	学科	普通科	
	卒業 年月	令和6年3月	卒業見込		
	電話 番号	03-0000-XXXX			

写真

選抜区分	学校推薦型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課す)
------	------------------------

募集区分	
------	--

※以下の志願者のみ表示

- ・「学校推薦型選抜」の経済学部、工学部、都市デザイン学部
- ・「学校推薦型選抜、帰国生徒選抜、社会人選抜」の芸術文化学部
- ・「学校推薦型選抜(地域枠)」の医学部医学科

志望学部	人文学部
------	------

志望学科等	第1志望	人文学科
	第2志望	—
	第3志望	—

選択科目	
------	--

「帰国生徒選抜、社会人選抜」の理学部志願者のみ表示

選択科目	
------	--

※「帰国生徒選抜」の医学部 医学科 志願者のみ表示

見本

速 達

郵便局の  
窓口から  
郵送して  
ください。

9 3 0 - 8 5 5 5

富山市五福3190

富山大学学務部入試課 行

書  
留  
速  
達

6

入学願書在中

選 抜 区 分	学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）
---------	------------------------

志 望 学 部	人文学部
---------	------

志 望 学 科 等	人文学科
-----------	------

※第1志望の学部・学科等が表示されています。

募 集 区 分	
---------	--

志 願 者	住 所	112-0001 東京都 文京区〇〇 1-1-1 テストマンション101号室
	氏 名	富山 太郎

(この書類の提出は不要)

### 出願書類確認表(チェックリスト)

封入する前に, 出願書類を確認してください。	確認
入学志願票(特別選抜) ※折り曲げ厳禁	
調査書	
志願理由書	
推薦書(学校長用)	
確約書 ※医学部医学科志願者のみ	
特別活動調書 ※医学部看護学科志願者のみ	
外部英語試験の成績証明書(任意) ※医学部看護学科, 工学部(B推薦, 女子特別推薦)及び都市デザイン学部材料デザイン工学科志願者のみ	

封をする前に, 以下の事項を確認してください。	確認
封入物(出願書類とその内容)を再確認しましたか?	はい
出願要件の一部でも満たしていない場合は失格となることに同意しますか?	はい
封入物は「志願者自身の富山大学特別選抜の出願書類のみ」ですか?	はい

封をしてから, 以下の事項を確認してください。	確認	
宛名シートの内容の確認, このチェックリストをすべて記入しましたか?	はい	
郵便ポストに投函してはいけません。	はい	
医学部を除く学部志願者	令和5年11月8日(水)17時までに富山大学へ必着です (11月7日(火)以前の消印有効)。	はい
医学部志願者	令和5年11月27日(月)17時までに富山大学へ必着です (11月26日(日)以前の消印有効)。	はい
郵便局の窓口で「書留速達郵便」扱いとしてください。 ※窓口で渡される, 「書留速達郵便物受領証」を保管しておいてください。	はい	

※ 詳細はもう一度「令和6年度特別選抜学生募集要項」を熟読することによって, 必ず本人の責任で確認してください。

※ 本チェックリストは郵送する必要はありません。自宅で保管してください。

(問い合わせ先)

富山大学学務部入試課 Tel(076)445-6100 <https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>

(この書類の提出は不要)

出願書類確認表(チェックリスト)

封入する前に, 出願書類を確認してください。	確認
入学志願票(特別選抜) ※折り曲げ厳禁	
調査書 ※該当者のみ	
身上記録書	
志願理由書 ※教育学部, 医学部, 薬学部, 芸術文化学部及び都市デザイン学部志願者のみ	
自己推薦書 ※都市デザイン学部都市・交通デザイン学科志願者のみ	
卒業・修了(見込)証明書 ※該当者のみ	
出身学校の成績証明書 ※該当者のみ	
国際バカロレア資格証書・成績評価証明書 ※該当者のみ	
一般的大学入学資格証明書(アビトゥア資格取得者) ※該当者のみ	
バカロレア資格証書 ※該当者のみ	
GCE Aレベルの成績評価証明書 ※該当者のみ	
統一試験の成績証明書 ※該当者のみ	
外部英語試験の成績証明書(任意) ※教育学部志願者のみ	

封をする前に, 以下の事項を確認してください。	確認
封入物(出願書類とその内容)を再確認しましたか?	はい
出願要件の一部でも満たしていない場合は失格となることに同意しますか?	はい
封入物は「志願者自身の富山大学特別選抜の出願書類のみ」ですか?	はい

封をしてから, 以下の事項を確認してください。	確認	
宛名シートの内容の確認, このチェックリストをすべて記入しましたか?	はい	
郵便ポストに投函してはいけません。	はい	
都市デザイン学部都市・交通デザイン学科志願者	令和5年10月11日(水)17時までに富山大学へ必着です(10月10日(火)以前の消印有効)。	はい
都市デザイン学部都市・交通デザイン学科, 医学部を除く学部志願者	令和5年11月8日(水)17時までに富山大学へ必着です(11月7日(火)以前の消印有効)。	はい
医学部看護学科志願者	令和5年11月27日(月)17時までに富山大学へ必着です(11月26日(日)以前の消印有効)。	はい
医学部医学科志願者	令和6年2月2日(金)17時までに富山大学へ必着です(2月1日(木)以前の消印有効)。	はい
郵便局の窓口で「書留速達郵便」扱いとしてください。 ※窓口で渡される, 「書留速達郵便物受領証」を保管しておいてください。	はい	

※ 詳細はもう一度「令和6年度特別選抜学生募集要項」を熟読することによって, 必ず本人の責任で確認してください。

※ 本チェックリストは郵送する必要はありません。自宅で保管してください。

(問い合わせ先)

富山大学学務部入試課 Tel (076) 445-6100 <https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>

(この書類の提出は不要)

出願書類確認表(チェックリスト)

封入する前に, 出願書類を確認してください。	確認
入学志願票(特別選抜) ※折り曲げ厳禁	
調査書	
身上記録書 ※人文学部, 理学部, 工学部及び都市デザイン学部志願者のみ	
志願理由書 ※教育学部, 経済学部, 医学部看護学科及び芸術文化学部志願者のみ	
自己推薦書 ※都市デザイン学部都市・交通デザイン学科志願者のみ	
経歴書 ※医学部看護学科及び芸術文化学部志願者のみ	
外部英語試験の成績証明書(任意) ※教育学部志願者のみ	

封をする前に, 以下の事項を確認してください。	確認
封入物(出願書類とその内容)を再確認しましたか?	はい
出願要件の一部でも満たしていない場合は失格となることに同意しますか?	はい
封入物は「志願者自身の富山大学特別選抜の出願書類のみ」ですか?	はい

封をしてから, 以下の事項を確認してください。	確認	
宛名シートの内容の確認, このチェックリストをすべて記入しましたか?	はい	
郵便ポストに投函してはいけません。	はい	
都市デザイン学部都市・交通デザイン学科志願者	令和5年10月11日(水)17時までに富山大学へ必着です(10月10日(火)以前の消印有効)。	はい
都市デザイン学部都市・交通デザイン学科, 医学部看護学科を除く学部志願者	令和5年11月8日(水)17時までに富山大学へ必着です(11月7日(火)以前の消印有効)。	はい
医学部看護学科志願者	令和5年11月27日(月)17時までに富山大学へ必着です(11月26日(日)以前の消印有効)。	はい
郵便局の窓口で「書留速達郵便」扱いとしてください。 ※窓口で渡される, 「書留速達郵便物受領証」を保管しておいてください。	はい	

※ 詳細はもう一度「令和6年度特別選抜学生募集要項」を熟読することによって, 必ず本人の責任で確認してください。

※ 本チェックリストは郵送する必要はありません。自宅で保管してください。

(問い合わせ先)

富山大学学務部入試課 Tel(076)445-6100 <https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>





(白紙)

受験番号	
------	--

## 富山大学学校推薦型選抜志願理由書

志望学部等	学部	課程 学科・コース
ふりがな		
氏名		
1. 本学部への進学の動機		
2. 本学部で学びたいこと（注4）		

- (注) 1 受験番号欄は記入しないでください。  
 2 原則として、志願者本人が自筆で記入してください。  
 3 志望学部等は、入学志願票の記載と同一にしてください。なお、工学部志願者はコースまで記入してください。  
 4 人文学部志願者にあつては、「2. 本学部で学びたいこと」及び裏面の「3. 本学部卒業後の希望」欄の記入は必要ありません。  
 5 本用紙は、A4サイズで両面印刷してください。

(裏面に続く)

(表面から続く)

3. 本学部卒業後の希望 (注4)

4. 【医学部医学科「地域枠」志願者】：「自分についてアピールしたいこと」を記入すること。

受験番号

(全学部・学科等学校推薦型選抜志願者用)

## 富山大学学校推薦型選抜推薦書 (学校長用)

令和 年 月 日

富山大学長 宛

立

学校

学校長名



下記の者を責任をもって推薦いたします。

志望学部等		学部	課程 学科	コース
氏 名		性別 男・女	高等学校等での 所属学科名	科
該 当 者 の み 記 入	【経済学部】 A 推薦	1 学年の入学定員の合計		人
		普通科等, 特別支援学校の高等部若しくは高等専門学校の 1 学年の入学定員の合計又は総合学科の 1 学年の入学定員		人
	【経済学部】 B 推薦	1 学年の入学定員の合計		人
		職業学科の 1 学年の入学定員の合計又は総合学科の 1 学年の入学定員		人
(注2)	【工 学 部】 A 推薦	普通科・普通系専門学科・総合学科を合わせた 1 学年の入学定員又は高等専門学校の 1 学年の入学定員		人

推 薦 理 由	
------------------	--

(注) 1 受験番号欄は記入しないでください。

2 経済学部 A 推薦, B 推薦及び工学部 A 推薦の学校推薦型選抜志願者についてのみ, 該当欄に○印を付け 1 学年の入学定員を必ず記入してください。

(裏面に続く)

(表面から続く)

学 業 等	全体の学習成績の 状況 (注3)	
人 物		
特 記 事 項		

(注) 3 経済学部B推薦及び薬学部学校推薦型選抜志願者についてのみ、調査書の「全体の学習成績の状況」に記入されている数値を記入してください。該当しない学部の学校推薦型選抜に志願する場合は記入の必要はありません。

4 医学部医学科学学校推薦型選抜「地域枠」志願者については、裏面の項目の記載は必要ありません。

5 本用紙は、A4サイズで両面印刷してください。

〈各項目の記入上の注意事項〉

① 「推薦理由」については、本学部等に推薦する理由を具体的に記入してください。

② 「学業等」については、授業中の活動状況、勉学に対する姿勢や適性、得意な学科、特技（資格）等について、できるだけ具体的事実をあげて記入してください。

なお、経済学部志願者については、資格を記入する際、英語、簿記、情報処理に関する資格などを大きな文字ではっきり分かるように記入してください。

③ 「人物」については、人物や性格について本人の特性をよく表現するような事実を具体的に記入してください。

④ 「特記事項」については、本人の生活態度、趣味、部活動、ボランティア活動、その他特記すべき事項があれば記入してください。

なお、経済学部志願者については、「学業等」欄にまとめて記入してください。

## 確 約 書

私は、令和6年度富山大学医学部医学科学学校推薦型選抜「地域枠」に合格した場合は、確実に、富山大学医学部医学科に入学し、将来、富山県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち続け、学業等に励み、卒業後は、富山大学附属病院を基幹施設とする研修プログラムで、2年間の初期研修を含む3年間の臨床研修に従事することを確約いたします。

令和 年 月 日

本人 現住所  
署名

保護者 現住所  
署名 (続柄 )

富山大学長 宛

(注) 本用紙は、A4サイズで印刷してください。

(白紙)



受験番号	
------	--

(医学部看護学科学校推薦型選抜志願者用)

## 特別活動調書

ふりがな	
氏名	

### 1 高等学校等における学内外での活動実績

(1) 生徒会等活動及び課外活動（それぞれ1つのみ該当する番号を○で囲むこと）

項目	実 績			
生徒会等活動	1 生徒会長	2 生徒会執行部役員又は各委員会委員長	3 クラス委員長	4 各委員会委員又はクラス委員
課外活動	1 部長、主将又は学外団体における強化選手	2 部活動役員	3 部員	

(2) 大会・コンクール等の実績（1つのみ記入）

開催年月	大会・コンクール等の名称	種 目	規 模	成績（個人・団体）
年 月				

(3) ボランティア活動、研究活動及びサマースクールなどの活動（5つまで記入）

活動の期間	主催団体等の名称	活動の概要
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月		

### 2 外国語の資格等

取得年月	資格等の名称	認定機関の名称	取得級位・スコア等
年 月			
年 月			
年 月			

記入については、裏面の（注）1～5を参照してください。

（裏面に続く）

(表面から続く)

(注) 1 受験番号欄は記入しないでください。

2 「1 高等学校等における学内外での活動実績」については、以下のとおり記入してください。

なお、記入内容が調査書で確認できない(可能性を含む。)場合には、その旨を証明できる書類を添付してください。

「(1) 生徒会等活動及び課外活動」については、該当するものの中で最も重要と考えているものの番号をそれぞれ1つのみ○で囲んでください。

「(2) 大会・コンクール等の実績」については、高等学校等在籍中に参加、出場した大会、コンクール等の中で成績が3位(銅賞)以上のものを1つのみ記入してください。種目については、競技名又は「○○の部」などを記入し、規模については、全国、都道府県、市町村などのレベルを記入してください。

「(3) ボランティア活動、研究活動及びサマースクールなどの活動」については、該当するものを5つまで記入してください。(学習塾や予備校主催のものは除く。)

3 「2 外国語の資格等」については、出願時まで取得した資格等(同一種類の資格については、取得級位・スコア等が最高位のもの)を記入してください。(高等学校等入学以前のものを含む。)ただし、英語については、英検の取得級位又はTOEFLのスコアを評価の対象とします。

なお、資格の取得を証明する書類(認定証、成績証明書等)の写し(A4サイズに統一)を添付してください。

4 原則として、志願者本人が自筆で記入してください。

5 本用紙は、A4サイズで両面印刷してください。

富山大学帰国生徒選抜身上記録書

志望学部等	学部		課程 学科・コース		
ふりがな					
氏名					
学 校 歴 (小学校入学から最終の学校まで記入すること。) ( )	学校所在国名	ふりがな 学 校 名	年 月 (該当語句を ○で囲むこと)	一般の授業で 用いた言語	学習したその 他の言語
			入学 卒業・転学等		
			入学・編入学 卒業・転学等		
			入学・編入学 卒業・転学等		
			入学・編入学 卒業・転学等		
			入学・編入学 卒業・転学等		
			入学・編入学 卒業・転学等		
渡航理由 (詳細に書くこと。)					
本学部への志望動機	【人文学部，経済学部，理学部及び工学部志願者のみ】				
本学部で学びたいこと	【人文学部，経済学部，理学部及び工学部志願者のみ】				

- (注) 1 受験番号欄は記入しないでください。  
 2 志望学部等欄は，入学志願票と同一にしてください。  
 3 学校歴の欄が不足する場合には，裏面に記入してください。  
 4 原則として，志願者本人が自筆で記入してください。  
 5 教育学部，医学部，薬学部，芸術文化学部及び都市デザイン学部志願者にとっては，「本学部への志望動機」及び「本学部で学びたいこと」欄の記入は必要ありません。  
 6 本用紙は，A4サイズで印刷してください。

(白紙)

## 富山大学帰国生徒選抜志願理由書

志望学部等	学部	課程 学科
ふりがな		
氏名		
1. 本学部への進学の本機		
2. 本学部で学びたいこと		
3. 本学部卒業後の希望		

- (注) 1 受験番号欄は記入しないでください。  
 2 志望学部等は、入学志願票と同一にしてください。  
 3 原則として、志願者本人が自筆で記入してください。  
 4 本用紙は、A4サイズで印刷してください。

(白紙)







## 富山大学社会人選抜身上記録書

志望学部	学部				
ふりがな					
氏名					
学歴	ふりがな	立	高等学校 中等教育学校	科 昭和 平成 令和	年 月卒業
	ふりがな	立	大学	学部 学科 昭和 平成 令和	年 月卒業
	昭和 平成 令和 年 月高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格				
社会人としての 経験年数	合計 年				
職歴 (社会人としての経歴を 記入すること。             )	在職期間	勤務先名称		所在地・電話	
	(自) 昭和 平成 令和 年 月			〒	
	(至) 昭和 平成 令和 (年 月)			電話 ( ) -	
	(自) 昭和 平成 令和 年 月			〒	
	(至) 昭和 平成 令和 (年 月)			電話 ( ) -	
	(自) 昭和 平成 令和 年 月			〒	
	(至) 昭和 平成 令和 (年 月)			電話 ( ) -	
	(自) 昭和 平成 令和 年 月			〒	
	(至) 昭和 平成 令和 (年 月)			電話 ( ) -	
	(自) 昭和 平成 令和 年 月			〒	
(至) 昭和 平成 令和 (年 月)			電話 ( ) -		

(表面から続く)

本学部への 志望動機	
本学部で 学びたいこと	
本学部卒業後の 希望・進路	

- (注) 1 受験番号欄は記入しないでください。  
2 社会人の経験には、主婦・自営・家業の手伝い等の期間も含まれます。  
3 原則として、志願者本人が自筆で記入してください。  
4 本用紙は、A4サイズで両面印刷してください。

受験番号	
------	--

### 富山大学社会人選抜志願理由書

志望学部等			学部	課程 学科	
ふりがな					
氏名					
学歴	ふりがな			昭和 平成 令和	年 月 卒業 卒業見込
	出身 高校等	立	高等学校 中等教育学校	科	
	ふりがな			昭和 平成 令和	年 月 卒業
	出身 大学	立	大学	学部 学科	
	昭和 平成 令和 年 月 高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格				
◎ (参考) 通学のための 交通機関	勤務先から自宅まで		◎ (参考) 通学のための 所要時間	分	
	大学から自宅まで			分	
◎ (参考) 就職者 (ア. 就職者 イ. アルバイト 又はパート)	ふりがな 勤務先	(就職内定者を含む。)		所在地	〒
	勤務時間	時 分 ~ 時 分	勤続年数 (採用年月日)	年 月 (昭和 平成 令和 年 月 日付)	
◎ (参考) 未就職者	現在の生活状況 (主婦・家事手伝い等)				
1. 本学部への進学 of 動機					
2. 本学部で学びたいこと					
3. 本学部卒業後の希望					

- (注) 1 受験番号欄は記入しないでください。  
 2 ◎印欄は該当する項目についてのみ記入してください。  
 3 就職者欄の [ ] については, 該当事項を○で囲んでください。  
 4 原則として, 志願者本人が自筆で記入してください。  
 5 本用紙は, A4サイズで印刷してください。

(白紙)





## 富山大学社会人選抜経歴書

(以下の各欄は、自書してください)

志望学部・ 学 科	学 部	学 科	
ふりがな		性 別	生 年 月 日
氏 名		男・女	昭和 平成 年 月 日生
年 月 日	経 歴 事 項		
年 月 日	(高等学校卒業以後現在に至る学歴及び職務内容等社会人としての経験について詳しく記入してください。)		
	_____高等学校_____科 卒業		

- (注) 1 受験番号欄は記入しないでください。  
2 原則として、志願者本人が自筆で記入してください。  
3 本用紙は、A4サイズで両面印刷してください。

(表面から続く)

年 月 日	経 歴 事 項



## 検定料返還請求書

富山大学長 宛

請求者（志願者）

フリガナ

氏 名

富山大学へ

- ・出願しなかった
- ・二重に払い込んだ
- ・多く払い込んだ
- ・第1次選抜（都市・交通デザイン学科志願者のみ）で不合格となった。

ため、下記のとおり検定料の返還を請求いたします。

請 求 金 額	金 円		
振 込 先 金 融 機 関 名			
支 店 名 ・ 出 張 所 名 等	支 店 出張所		
預 金 種 目	普通・当座・その他（ ）	口座番号	
口 座 名 義	フリガナ		請求者との続柄
	氏 名		
受 付 番 号	インターネット出願サイトの受付番号を必ず記入してください。		
住 所	〒 —		
電 話 番 号	（ ） —		

※ 返還時の振込手数料は、都市デザイン学部都市・交通デザイン学科第1次選抜不合格者を除いて、受取人負担とします。

(白紙)

(白紙)



「本学トップページ」



「入試資料請求ページ」



「人文学部」



「教育学部」



「経済学部」



「理学部」



「医学部」



「薬学部」



「工学部」



「芸術文化学部」



「都市デザイン学部」

## 入試に関する問い合わせ先

「入試に関する問い合わせ」は、原則として、志願者本人が行ってください。

志望する学部名等	問い合わせ先		
入 試 全 般	学務部入試課	TEL (076) 445-6100	〒930-8555 富山市五福3190
人 文 学 部	人文学部（入試担当）	TEL (076) 445-6138	〒930-8555 富山市五福3190
教 育 学 部	教育学部（入試担当）	TEL (076) 445-6258	〒930-8555 富山市五福3190
経 済 学 部	経済学部（入試担当）	TEL (076) 445-6408	〒930-8555 富山市五福3190
理 学 部	理学部（入試担当）	TEL (076) 445-6546	〒930-8555 富山市五福3190
医 学 部	杉谷地区事務部学務課（入試担当）	TEL (076) 434-7138	〒930-0194 富山市杉谷2630
薬 学 部			
工 学 部	工学部（入試担当）	TEL (076) 445-6701	〒930-8555 富山市五福3190
芸 術 文 化 学 部	芸術文化学部（入試担当）	TEL (0766) 25-9133	〒933-8588 高岡市二上町180
都 市 デ ザ イ ン 学 部	都市デザイン学部（入試担当）	TEL (076) 445-6698	〒930-8555 富山市五福3190

富山大学ウェブサイトURL（入試情報）： <https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>

（本学トップページ）→「入試情報ページ」を確認してください。